

UNIVERSITY GUIDE / 2022



体育学部 / 教育学部

School of Health and Sport Sciences / School of Education

大阪体育大学

極める力。人を学び、育て、支える。



広報室 〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1
TEL.072-453-7021 FAX.072-453-8818

■ ホームページ
<https://www.ouhs.jp/>



■ 入試情報ページ
<https://www.ouhs.jp/nyushi/>



【学校法人 浪商学園】
大阪体育大学大学院
大阪体育大学浪商高等学校 大阪体育大学浪商中学校
大阪青凌高等学校 大阪青凌中学校
大阪体育大学浪商幼稚園

発行：大阪体育大学 広報室
企画デザイン会社：株式会社マイナビ / 株式会社WAVE



スポーツは人を創る

スポーツに打ち込む。スポーツ科学を探究する。

これらを極めていくプロセスは、あなたが秘める可能性を飛躍的に伸ばしていきます。

かつてあこがれていたあの人のようになりたい。尊敬するあの先生のようにになりたい。

あなたの夢をスポーツの「実践」と「学び」を通じてかなえるための環境が、大阪体育大学には整っています。

SPORTS NURTURE HUMANS

Contents

05 大阪体育大学 4つのADVANTAGE

09 ADVANTAGE1 学び

09 専門性の高いカリキュラム

10 手厚い学外での学び

11 教える力を磨く

12 マンツーマンの学習支援体制と文武両道

13 ADVANTAGE2 就職

13 学びの先に広がる多彩なフィールド

14 企業に聞く「大体大生の資質・魅力」

15 キャリア支援センター／教職支援センター

17 就職実績

18 内定者紹介

19 若手OG・OBが語る成長STORY

21 ADVANTAGE3 施設

21 キャンパスマップ

23 スポーツ施設

31 教育・研究・サポート施設

33 OUHS OB OG VOICE

39 [学部・学科一覧]大阪体育大学の学び

41 体育学部 スポーツ教育学科

45 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科

49 教育学部 教育学科

53 コース別・先輩の声

57 最先端を知る大体大の研究者たち

61 大学院

62 研究施設

63 ACADEMIC CALENDAR

64 社会貢献・地域交流・国際交流事業

65 ADVANTAGE4 クラブ

65 強化クラブ

71 クラブ・同好会

75 学生サポート／奨学金制度

77 大体大DASH／新型コロナウイルス感染症対策について

78 学長メッセージ／大阪体育大学のあゆみ



ドローンで巡る
キャンパス

※学生・OB・OGの情報は2021年3月現在のものです。掲載の写真は、新型コロナウイルス対策前の平常時のキャンパスで撮影したものが含まれます。施設利用や授業、イベントなどの内容は、感染症対策のため変更されている場合があります。



大阪体育大学

4つの ADVANTAGE

多くに挑戦し、人と出会い、学ぶ。
大学生活は、夢を見つけ、叶えるための大切な時間。
夢のスタートラインに立ったあなたの成長を助ける、
4つの強みが大阪体育大学にはあります。

ADVANTAGE

1

【学び】

▶ P.06

ADVANTAGE

2

【就職】

▶ P.07

ADVANTAGE

3

【施設】

▶ P.08

ADVANTAGE

4

【クラブ】

▶ P.08

1 Learn 学び

スポーツ科学と「教える力」を
深く学べるカリキュラム。
教員との距離の近さが際立ち、
「面倒見の良さ」が伝統です。



学生と教員の距離が近く、親身な指導と「面倒見の良さ」が伝統です。体育学部は3年次から、2学科とも各3コースに分かれて専門分野を深く学び、必修のゼミなどを通じて学生と教員が深く向き合います。教育学部は2年次から2コースに分かれ、2021年度から特別支援教育コースも新設されました。教育学部は9割超、体育学部も6割以上が教員免許を取得するなど「教える力」を磨く環境が整っています。高い教員採用試験合格率につながっているほか、後輩に「教える力」は企業人、公務員としても必要不可欠の資質です。学習支援室によるマンツーマン指導など、基礎学力の充実と各種採用試験の合格に向けた支援も充実。本学スポーツ局と連携し、クラブ活動との文武両道を実践する体制も整っています。



2 Employment

就職

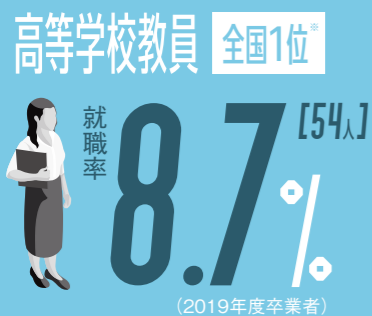
教員採用現役55人、既卒114人合格。
高校教員、消防官とも就職率「全国1位」。
企業の人事も高評価。
手厚いサポート体制が伸びしろを伸ばす。



教員の志望者は教職支援センターが、企業や公務員はキャリア支援センターが1人ひとりを徹底サポート。あなたの伸びしろをぐんと伸ばします。公立学校の教員採用試験は元校長など多彩な教員、スタッフが面接指導などを徹底し、令和3年度採用で過去最多の55人が現役合格。さらに、既卒者も114人が合格。高校教員の就職率(非常勤含む)は8.7%で全国1位です。

公務員試験は教養試験対策を基礎講座でみっちり積み、消防官就職率は4.7%で全国1位、警察官就職率も全国10位。公務員の合格者数は警察、消防、行政、自衛官など過去最多の延べ94人です(令和元年度卒)。

企業では、人事担当者から「粘り強さ」、「リーダーシップ」など大体大生の高い評価が定着。実習やゼミ、インターンシップ、クラブなどを通じた人間形成が生き、きめ細かい支援で就職をバックアップしています。



*データは、東洋経済新報社刊「本当に強い大学2020」など。高校教員就職率は非常勤を含み、就職者数上位15大学中の順位

3 Facility

施設

6専用体育館と多数の競技場が
1キャンパスに集中。
専用施設の充実度は全国トップ級。

熊取キャンパスには競技別の専用体育館6棟と陸上競技場、サッカー場、ラグビー場、野球場、屋内野球練習場、テニスコートなどがそろう、スポーツ専用施設の充実度は全国でトップクラスです。スポーツと教育・研究のすべての施設が1キャンパスに集中、クラブ生にとって午後4時過ぎまで授業、その後すぐにクラブと、朝から晩まで1つのキャンパスで過ごせる点は大きなメリットです。身体を鍛え、ケアする施設もトップ級。最新鋭マシン約40台が並ぶS&C(ストレングス・アンド・コンディショニング)ルームは元プロ野球コーチが指導し、アスレティックトレーニング(AT)ルームの設備も充実。診療所は全国ではほぼ唯一、医師が常駐しています。



1.S&Cルーム、2.第1体育館、3.キャンパス全景、4.診療所

4 Club

クラブ

プロ・実業団に29選手。強化指定22部を
中心に専門教員が連日指導。

全学生の7割以上がクラブに所属。プロ・実業団に29選手が進みました(2019年度)。同じ志を持った友人との切磋琢磨で磨かれた人間力は、卒業後もあなたを支える重要な資質になります。強化クラブを中心に指導者の大半は専門の教員なので、競

技力だけでなく勉学、生活態度にも目を配り、ほぼ連日、指導。学生間や指導する教員と学生の間で強い人間関係が育まれます。全クラブの統括組織として、日本で初めてスポーツ局を創設。育成・強化に加えて、修学、キャリア形成、生活も支援しています。



Curriculum

専門性の高いカリキュラム

Off-Campus Learning

手厚い学外での学び

細分化されたコースごとに、多彩な教員から専門分野を深く学べる独特のカリキュラムは、さまざまな免許・資格や就職に直結。ゼミも必修で教員との距離の近さが際立ち、「面倒見の良さ」が伝統です。

体育学部は、1～2年次は教養科目やスポーツ科学の基礎科目などを履修。スポーツ指導・マネジメントや教育に関する基礎知識・一般教養を広く学びます。3年次から、2学科とも各3コースのいずれかに所属。より専門的な授業を展開する各コースの応用科目は14単位と手厚く、専門分野を深く学べるのが特長です。各コースに6～20人もの各領域の学問分野に精通した教員が配されている点も大きな魅力。教員が相互に連携を取り、一人ひとりの学生を手厚く指導し、さまざまな免許・資格の取得や卒業後の幅広いフィールドにつなげます。

また、ゼミが必修である点も特長で、教員がクラブ活動を指導する本学の特性も含めて、学生が教員と深く向き合う環境が整っています。

教育学部は、2年次から小学校教育、保健体育教育の2コースに分かれて、豊かな教養や確かな指導力を身につけた教員の養成をめざしています。さらに、特別支援教育コースを2021年度に新設して、両コースにプラスして選択可能に。インクルーシブ教育の深い知識を備えた教員をめざすことが可能です。
(学科とコースによって受講できる科目が異なります。)

1～2年次

テーマは人間性と教養。
スポーツ科学の基礎に触れる。

2～3年次

興味に合わせたコースを選択し、
専門分野を深く学ぶ。

4年次

卒業研究・卒業論文に取り組み、
4年間の学びを総括する。

授業について
詳細はこちらから

P.41～42
P.45～46
P.49～50



▶シラバス

大阪体育大学は、学外での学びも重視しています。半世紀を超える歴史があるスキー、臨海など野外活動実習、プロスポーツや学校、スポーツ現場の最前線に立つインターンシップや実習。キャンパスの外に飛び出し、自然や実社会の場で鍛えられた人間力やリーダーシップは、卒業後にあなたが社会を生き抜く大きな力となります。

① 野外活動実習

体育学部には、1年次に長野県菅平で4泊5日をかけて実施するスキー実習、ヨットやカヤックに挑戦する海洋スポーツキャンプ実習、登山やテント生活、野外炊飯に取り組みるキャンプ実習や、臨海、ゴルフ実習の5つの野外活動実習があります。教育学部には夏季(海洋・キャンプ)と冬季(スキー)の野外活動実習があります。
本学はスポーツの指導者や教員をめざす学生が多く、野外活動実習は、必要な資質であるリーダーシップやコミュニケーション能力、人間力を養う場として重要です。自然の中で集団生活を送ることで、技能を高めるとともに豊かな人間関係を築きます。技術の指導を現地の指導員に任せず教員が行うことも特長です。学生と教員は教室だけではわからない互いの側面を知ることができ、より強い絆が生まれます。



スキー実習

② インターンシップ・実習

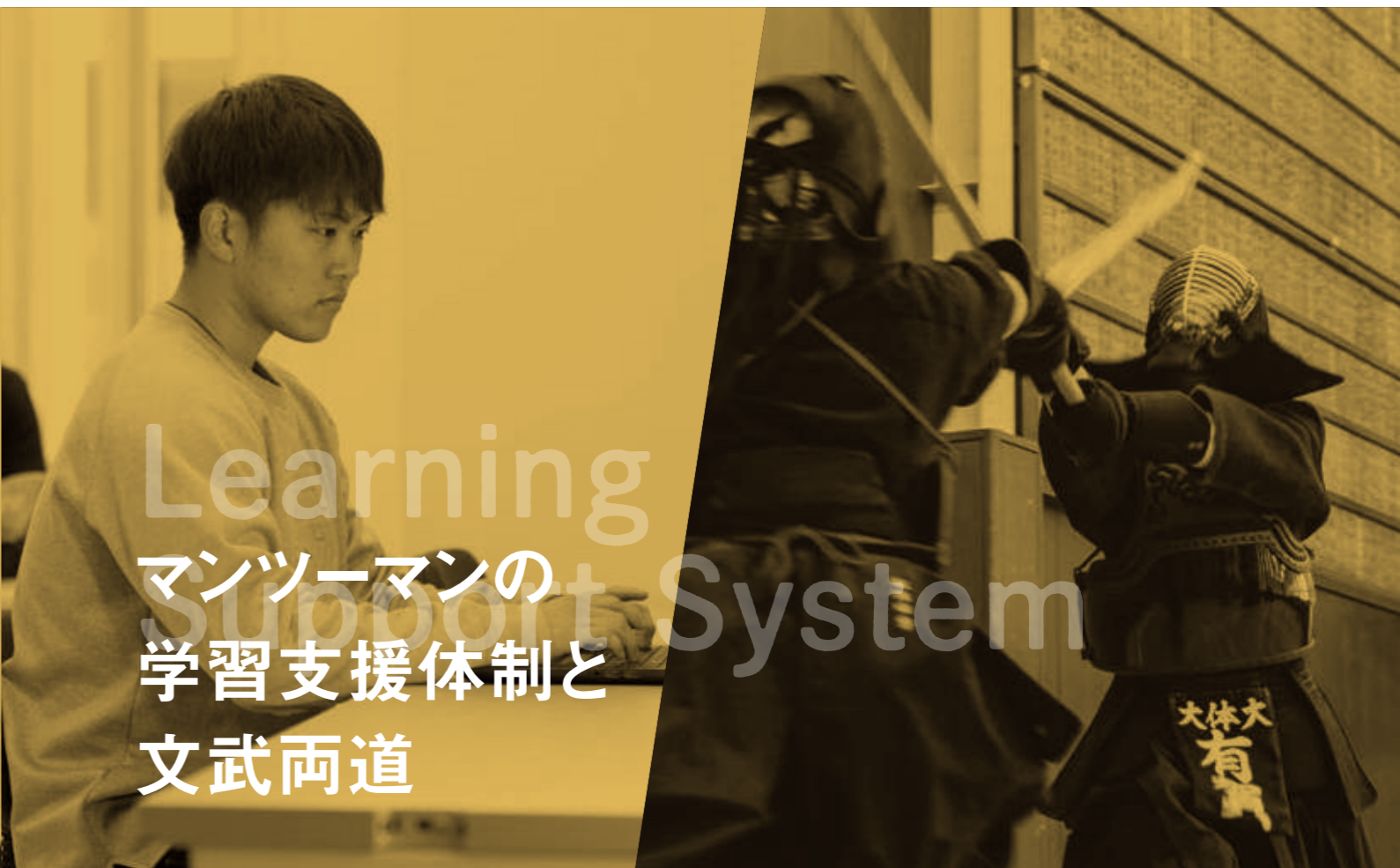
本学では、学外で学ぶインターンシップや実習もカリキュラムに組み込まれています。体育学部では、インターンシップの派遣先は、Jリーグやプロ野球の各球団、スポーツ施設、企業、野外活動施設、体育協会、学校など多彩。実習も、学校現場で部活動などに参加するコーチング実習などがあります。
インターンシップは就職活動の一環としても別々に実施されていますが、授

業の一環として必要な知識やマナーを事前に学んで臨みます。終了後はレポートをまとめて体験のプレゼンテーションやグループディスカッションをするなど、体験を通じて「学び」を得る場になっています。
教育学部では、3、4年次の教育実習に備えて、2年次に学校インターンシップを経験する手厚いカリキュラムが組まれています。
(感染症対策のため、一部変更になる場合があります。)



Improving Teaching Skills

教える力を磨く



Learning Support System

マンツーマンの学習支援体制と文武両道

大阪体育大学では、「教える力」を徹底して磨きます。公立学校の教員採用試験で過去最多の55人が現役合格するなど、多数が教員の道に進みますが、企業人としても公務員としても、後輩や部下を指導したり、教えたりする力は将来を切り拓く重要な資質。指導力や統率力を高める環境が本学には整っています。

教育学部は定員125名の少数精鋭。指導のきめ細かさが最大の長特です。21名の専任教員を含む70名の教員が少数の学生を一人ひとり、徹底指導します(2020年度)。専任教員21名中52%の11名は、小中高校や特別支援学校のほか教育委員会など学校、教育現場で手腕を発揮してきました。うち5名は校長の経験者です。52%は特筆すべき割合。現場経験を踏まえた実践的なノウハウを伝えている点が、合格者が多い理由です。カリキュラムは教員免許の取得に必要な科目中心。集中して教員になるための科目を勉強できます。

体育学部も教職に関する専門科目で生徒指導を視野に入れた授業が多く展開され、卒業生の6割以上が教員免許を取得します。実技でも、バレーボールⅡ、サッカーⅡなどは実技の指導法を習得します。クラブ活動では後輩や仲間を指導する力やリーダーシップが磨かれます。

また、本学は社会貢献センターや各教員が取り組む「子ども運動教室」「キッズスポーツ」[わくわくアダプテッド・スポーツクラブ]などのボランティア、イベント活動が多彩で、学生は大学内で子どもへの接し方、教え方を実体験として学ぶことができます。



大阪体育大学の「学び」のシステムで強みの一つは、学生の目標や学力に応じてマンツーマンの個別対応に取り組む学習支援室の存在。本学は教員、消防官や警察官など各種公務員の採用試験で多数の合格者を出していますが、その大きな力になっています。スタッフは学生と二人三脚でキャリア形成に必要な学力支援に取り組み、将来の夢の実現を強力にサポートしています。また、クラブ活動でも基準の修得単位を下回ると試合出場が禁じられ学習支援室での学修が義務付けられ、単位修得のために基礎学力を中心とした学習サポートを行うなど、本学では、文武両道を追求する環境が整っています。

学習支援室は基礎学力の充実支援と、キャリア形成に必要な学力支援を目的に、常勤、非常勤のスタッフが7名程度在籍。夏休みも含めて交代で常時、待機しています。学生は予約なしで来ても、様々な相談やサポートを受けることができ、各種試験の過去問、参考書がそろった自習室もあります。

最大の長所はスタッフが学生とマンツーマンで接する個別対応。各種採用試験の合格や企業のSPIテストなどに向けて、それぞれの学力と目標に合わせた個別の学習プログラムと一緒に作ります。

企業や公務員を目指す学生を支援するキャリア支援センター、教員志望の学生をサポートする教職支援センターと連携。放課後のクラブ活動と両立できるよう昼休みに、筆記試験対策の公務員・教員一次試験対策講座を開催。筆記試験で苦手な人が多いとされる数的推理、判断推理も数学の講師がみっちり指導します。小論文指導、個別・グループ面接や春休みなどの集中

講座もあります。壁に当たったり、悩んでいたりと、学習がうまくいかない学生の気持ちに早く気づきアドバイスできるよう、両センターとの情報共有にも努めています。公務員試験などに合格した先輩がピアチューター(学生チューター)として後輩の学習相談に応じる制度もあります。

また、クラブ活動では、各クラブを統括するスポーツ局と学習支援室が連携してクラブ生の学力充実を図っています。2020年度から年間修得単位が基準を下回った場合、次年度前期の試合出場を禁じて学習支援室での学修を義務付ける制度もスタート。学習支援室では、基準を下回ることのないように、基礎学力の向上を中心とした学習のサポートも行い、文武両道を実践する環境を整備しています。

(感染症対策のため、一部変更になる場合があります)

Various fields

学びの先に広がる 多彩なフィールド

大阪体育大学卒業生の就職先は、業界・職種において多岐にわたっています。
 本学での学びを通して磨き上げられた力、即ち知識・技能、課題解決力、
 そのための思考・判断・表現力は、あなたが新たなフィールドで開花するための強力なパワーとなります。

卒業生が進む多様なフィールド

スポーツ業界

ミズノ
 コナミ
 アシックス など

教員

小学校教諭
 中学校・高等学校教諭(保健体育)
 特別支援学校教諭 など

公務員

警察官
 消防官
 刑務官 など

金融業界

三菱UFJモルガン・スタンレー証券
 明治安田生命保険
 京都銀行 など

製造業界

京セラ
 リコー
 資生堂 など

医療業界

ジョンソン・エンド・ジョンソン
 参天製薬
 ニプロ など

メディア業界

読売新聞
 関西テレビ
 日刊スポーツ など

食品業界

国分西日本
 日清オイリオグループ
 シノブフーズ など



企業に聞く「大体大生の資質・魅力」

大阪体育大学の卒業生は多彩な企業の第一線で活躍しています。その仕事ぶりや特徴、大体大生ならではの資質とは。卒業生が多数所属する企業の幹部や人事・採用担当者にお話をうかがいました。

スポーツニッポン新聞社

前大阪本社編集局長 **中根 俊朗**さん

虎番キャップら多士済々。 部下や後輩を教え育てる力も大

卒業生は編集局の報道部長や阪神タイガース担当のキャップ、販売部、事業部などさまざまな部署で活躍しています。

大体大出身者の特徴はパワフルで明るく礼儀正しいこと。社会人としての基本ができています。決して手を抜くことがなく、一生懸命仕事をします。部活動で鍛えられた側面もあるのですが、それだけでは説明できない大学の先輩たちが築いた気質や伝統のよう

な印象を強く感じます。

教員をめざして学んだ影響かもしれませんが、大体大出身者は部下や後輩の育て方が巧みです。部下の話をじっくり聞いて、上手にほめて力を引き出しています。

運動生理学など体の科学的な知識も豊富です。スポーツの取材や執筆では今や不可欠とも言える素養です。



USEN-NEXT HOLDINGS

コーポレート統括部 人事部 採用マーケティング課長 **大野 晃平**さん

経験の多さよりも深さが大切。 部活の切磋琢磨が営業に生きる

卒業生は営業職として街の飲食店や美容室を回って店の空間演出やIT整備を支援、提案していますが、大体大出身者は瞬発的なコミュニケーション能力が高く、店のオーナーとすぐに打ち解ける印象を強く持ちます。クラブ活動で仲間と励まし合い、切磋琢磨した経験が生きていると思います。

採用の3次面接では「挫折」「自らの意思決定」「修羅場」のどれかの経験をプレゼン

テーションしてもらいますが、大体大生はクラブ活動での自らの身体に染み付いた実体験を語るが多く、魅力を感じます。企業が学生に求めることは、学生時代の経験や知識の多さよりも一つの経験の深さ。クラブなど何か一つにとことん打ち込むことは就職活動できっとプラスになります。その点で大体大生にはとても期待しています。



キャリア支援センター

一人ひとりに向きあう支援で、きめ細かくバックアップ。

キャリア支援センターでは、学生一人ひとりが志望する進路の実現に向けて学生の潜在能力の開発・向上や、学生が自らキャリアデザインを考え、将来設計ができるよう取り組んでいます。キャリア支援プログラムでは、第一線で働く社会人の生の声を聞く機会を数多く提供。実際に仕事を成果を上げた時の喜びや大変なことなどを語っていただき、学生の「職業観」を養っています。

- 全学年共通プログラム**
- キャリアカウンセリング ● 学内セミナー(企業、公務員等) ● 公務員模試 ● 全国公開模擬試験・解答解説 ● 各種対策講座(公務員、SPI、TOEIC等)

4年間のスケジュール

1年次 キャリア支援センターの利用方法を説明し、積極的な活用や学生生活の過ごし方を支援します。

・新入生オリエンテーション ・キャリアフェスタ(講演会) ・キャリアフォレスト(他大学協同)

新入生オリエンテーション
これから始まる学生生活がより充実したものになるように、大阪体育大学だからこそ身につく力や考え方についてアドバイス。また、キャリア支援センターでどのようなサポートが受けられるかを説明します。

2年次 学生が将来の知見を広げられるよう、キャリアデザインを考えるさまざまな機会を設けます。

・キャリアデザインI(授業) (キャリアプラン、社会人基礎力、マナー、時事問題など) ・グループ面談 ・キャリアフェスタ(OB・OGに学ぶ)

キャリアフェスタ(OB・OGに学ぶ)
多様な業界・業種の社会人や卒業生の先輩から、自身の就職活動や実際の業務内容、仕事のやりがいなどについて講演いただきます。社会で活躍する先輩の声を聞いて、将来の夢や目標を見つけるきっかけになります。



3年次 個別面談を通して学生一人ひとりの目標を明確にし、進路に応じたサポートを実施します。

・キャリアデザインII(授業) ・個別面談 ・キャリアフェスタ(さまざまな業界を知る) ・企業就活支援講座 ・公務員試験対策講座 ・合同企業説明会(バスツアー) ・キャリアブロッサム(大体大就活交流会) ・One Day 就活集中特訓 ・面接指導 ・応募書類添削 ・未来の相談窓口 ・キャリアだヨ!全員集合 ・企業・団体見学ツアー ・クラブ別キャリアガイダンス

キャリアブロッサム(大体大就活交流会)
企業の人事担当者と交流できる機会です。実際に企業にはどういった人材が求められているのか、どこに注目されているかなどを知ることができ、就職活動を行う中で手助けになります。

4年次 目標への挑戦を徹底的にフォロー。卒業後も在学中と同じようにキャリア支援を行います。

・応募書類添削 ・面接指導 ・就職未決定者個人指導 ・最終キャリアガイダンス ・進路調査

面接指導
自分の想いや経験を、採用面接でわかりやすく伝えるための練習ができます。企業で採用活動を行っていたキャリアスタッフが丁寧に指導するので、本番では落ち着いて自分の言葉で話せるようになります。



大体大生の「人間力」は企業から高い評価を得ています

企業の人事担当者から、大体大生は「元気さ」や「礼儀正しさ」、「粘り強さ」、「リーダーシップ」が高いという評価をよくお聞きし、実際に大手企業をはじめ高い就職実績があります。これらの「人間力」は、本学独自のクラブ活動や実習、インターンシップなど学外の学び、ゼミなどを通じて、同じ目的を持った学生同士の切磋琢磨や教員との密接な交流によって磨かれた、大体大生ならではの資質といえます。

キャリア支援センターでは金融、スポーツメーカーや営業、人事採用など多彩な企業、職種を経験した8人の専従スタッフが学生一人ひとりを徹底してサポートしています。本学の学生数としては十分に充実した体制だと自負しています。

プログラムの豊富さが特長で、3年次になると個別面談、キャリアフェスタ、企業就活支援講座、公務員試験対策講座、One Day就活集中特訓などをはじめ、平日の昼休みに企業の採用担当者を招いた学生セミナーを行っています。コロナ禍で増えたオンライン面接のノウハウやAI(人工知能)時代に伸びる業種の情報提供など常に社会の流れを先取りしたサポートに努めています。

スタッフは、学生に気軽に何でも相談に来てもらえるように家族的な人間関係づくりに気を配っています。各スタッフが個別に学生とLINEなどを通じて交流や情報交換をし、一度センターに相談に来た学生全員の顔と名前はもちろん覚えてます。

消防官就職率が全国1位になるなど公務員試験での高い実績は、学習支援室などとの連携の成果です。教養試験に向けて苦手な人も多い数的推理・判断推理などの対策を昼休みの公務員試験対策講座でみっちり積みみます。

本学でクラブなどに打ち込んできた学生は、就活でもいったん集中したらスイッチが入り、粘り強く取り組んで結果を出す傾向が目立ちます。無限の可能性を秘めた学生が自ら伸びしろを伸ばすサポートをしていきます。

キャリア支援センター長
高津 真人



教職支援センター

学生の意識を高める指導・サポート体制があります。

教職に関する履修の相談や教員採用試験に向けたさまざまなプログラムを実施し、教員免許の取得および教職への就業を支援しています。採用試験説明会では各自治体から教員採用人事担当者を招いて概要や変更点を詳しく説明するため、早くから試験を意識した対策が可能です。

- 「教師を目指す学生」支援プログラム**
- 大阪市教師養成講座 ● 堺・教師ゆめ塾 ● 箕面市教員養成セミナー「びあ・カレッジ」 ● 京都府「教師力養成講座」 ● 京都教師塾

説明会・講座等 年間スケジュール

4-5月 <全学年対象> ・教員採用試験説明会(大阪府、大阪市、堺市、兵庫県、豊能地区、京都府、京都市、和歌山県など) ・熊取町学校ボランティア説明会および登録会(前期) ・第3回教員採用全国公開模擬試験 ・教員・公務員1次試験(判断推理等)対策講座
<教員志望の4年生対象> ・教員採用試験大学推薦制度説明会(2回目) ・教員採用試験面接練習事前説明会
<3年生対象> ・教員養成セミナー説明会

7-8月 <4年生対象> ・教員採用試験 実技対策 ・外部講師による教員採用試験 専門保健体育筆記試験対策 ・教員採用試験 面接・模擬授業対策

10月 <全学年対象> ・熊取町学校ボランティア説明会および登録会(後期) <講師希望の4年生対象> ・講師登録希望者説明会

11月 <4年生対象> ・京都府講師登録・京都府教員採用試験説明会 <全学年対象> ・スタート模試(教員模試) ・熊取町学校ボランティア説明会および登録会(後期2回目) ・教員採用試験説明会(大阪府、大阪市、堺市など)

12月 <全学年対象> ・第1回教員採用全国公開模擬試験

1月 <全学年対象> ・教員採用試験対策講座 事前説明会

3月 <全学年対象> ・教員採用試験対策講座 ・自治体別模試(教員模試) <次年度に大学推薦を希望する新4年生対象> ・教員採用試験大学推薦制度説明会(1回目)

教員採用試験説明会

各教育委員会の担当者が学内で実施する、教員採用試験説明会(近畿地区)です。主な対象は、教員を志望する新4年生ですが、2~3年生も参加できます。

教員養成セミナー説明会

大阪市や堺市などでは、教員を志望する3年生へ、教員採用試験に向けた教員養成セミナーが実施されています。受講希望者を対象に、概要をお伝えします。

スタート模試(教員模試)

教員を志望する学生を対象に、スタート模試(有料)を実施します。学習スタート期の実力確認に最適。自身の苦手分野を把握することで、今後の目標設定に役立ちます。

夢をかなえる指導のきめ細かさに自信があります

公立学校の教員採用試験は令和3年度採用で本学過去最多の55人が現役合格し、このほか既卒者は114人が合格しています。

本学の卒業生は教育界で重要な地位を占めています。本学出身の校長、教頭は、高校など大阪府立学校百数十校だけで約20人にのぼり、大阪府下の中学ですごい数になると思います。本学出身の教員は、例えば大阪市内の中学校では、その大半の学校に在籍しています。将来、教員をめざされる方にとって、先輩教員が身近に数多くいるメリットは大きいと思います。

教職支援センターでは、職員7名が教員になる夢をかなえるために学生一人ひとりを徹底サポートします。校長経験者を中心に模擬面接やさまざまな相談に応じていますが、体制をさらに拡充する方針で、指導の手厚さ、きめ細かさに自信を持っています。

校長経験者らスタッフは本学の卒業生なので、「やればできる、夢はかなう」という言葉に説得力を感じてもらえると思います。学生と同じ目線に立ち、自分たちの経験やノウハウを伝えていきます。また、学生にモチベーションをキープしてもらうために、どんな時でも学生の話聞くことを最優先にしています。

面接は時に厳しく徹底して練習しています。筆記試験対策では学習支援室と連携して、筆記が苦手な学生向けに独自の学習プリントを作成するなど、一人ひとりに応じた指導を心がけています。また、小中高校の講師などになって翌年の教員採用試験合格をめざす卒業生も、勉強会に参加し、模擬面接を受けるなど手厚く指導しています。

模擬試験で最低ランクの点数だった学生が奮起して合格するケースもあります。クラブに集中しすぎて勉強はまだだった学生が、1日3問ずつ苦手だった過去問をコツコツと解いていき、合格したこともありました。教職支援センターは教員になる夢をかなえる場であり続けたいと考えています。

キャリア支援部長
前教職支援センター課長

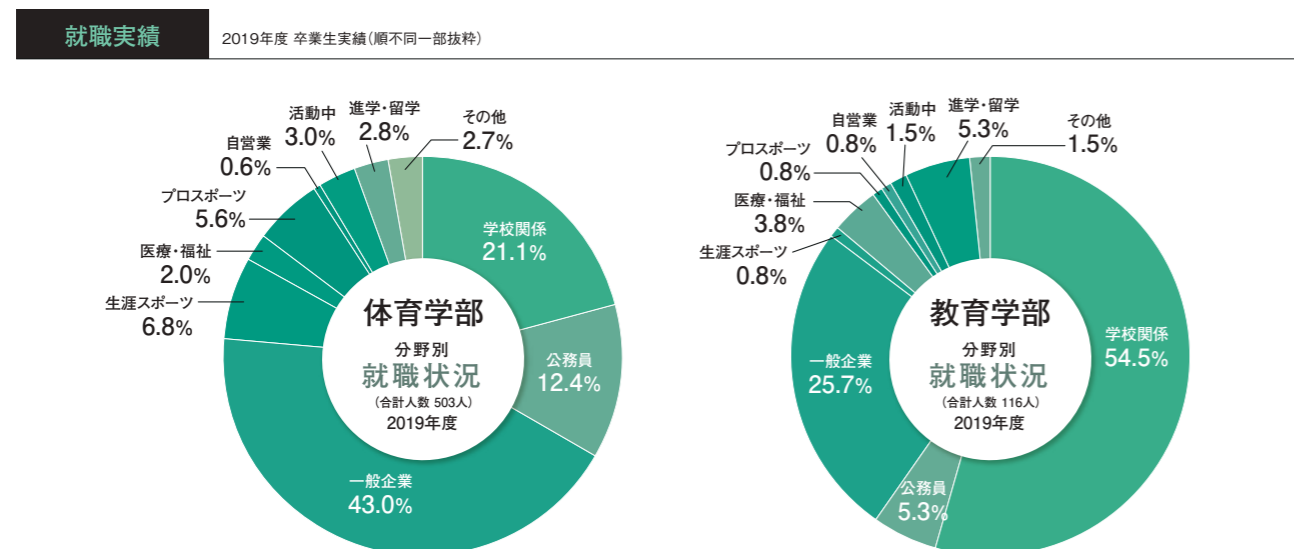
木谷 法子



就職実績

卒業生の就職先は、業種・職種において多岐にわたっています。

学びを通して磨き上げられた知識・技能・課題解決力は社会で求められています。



主な就職先 (順不同一部抜粋)

【企業】ミズノ/コロンビアスポーツウェアジャパン/THINKフィットネス/フィットネス21事業団/ジョンソン・エンド・ジョンソン/日本製鉄関西製鉄所/日亜化学工業/YKKAP/パラマウントベッド/理想科学工業/リコージャパン/USEN-NEXT HOLDINGS/日刊スポーツ新聞社西日本/サンコーインダストリー/山善/明治(関西工場)/国分西日本/近畿産業信用組合/SBMC日興証券/明治安田生命保険/京都銀行/大和ハウス工業/住友不動産販売/一条工務店/住友林業/三井ホーム/サントリービバレッジサービス/パナソニックエイジフリー/ノバレーゼ/リゾートトラスト/Sky/北海道旅客鉄道/西日本旅客鉄道/総合警備保障【学校関係】大阪市立天王寺小学校/大阪市立西船場小学校/泉佐野市立末広小学校/神戸市立真陽小学校/石川県津幡町立笠野小学校/大阪府立八尾支援学校/京都府立南山城支援学校/広島県立特別支援学校小学部/大阪市立大和川中学校/熊取町立熊取中学校/枚方市立第三中学校 【公務員】警視庁/大阪府警/兵庫県警/大阪市消防局/東京消防庁/刑務官/法務教官 【プロ・実業団】鹿島アントラーズ/モンテディオ山形/レノファ山口/水戸ホーリーホック/住友電気工業/豊田合成/パナソニック/ヴィクトリーナ姫路/わかさ生活/北國銀行/日本新薬 など

e-Learning資格コーナー

キャリア支援センターでは、学生の就職・学習支援の一環として、新たに資格コーナーを開設しました。資格コーナーでは、学生のライフスタイルに合わせてeラーニングを有効に利用し、授業、部活などと両立できる学びを進めていくことができます。就職活動時の自己アピールにはもちろん、社会人として必要とされる知識やスキルを早期に身につけ、資格取得を通じて学生の皆さんが自信を持って社会へ踏み出せるよう、スタッフ一同サポートしています。

語学系 TOEIC®LISTENING&READING TEST 400点コース/500点コース 650点コース/800点コース	マナー系 秘書技能検定 サービス接客検定 ビジネス実務マナー検定	PCスキル Microsoft Office Specialist 2016/2019 (Word/Excel®/PowerPoint®)	会計系 日商簿記検定 ビジネス会計検定試験®
金融・不動産業界 宅地建物取引士 ファイナンシャル・プランニング技能検定 リテールマーケティング(販売士)検定	色彩系 色彩検定®	統計系 統計検定 ビジネス統計スペシャリスト	情報・通信業界 ITパスポート試験
その他専門 医科医療事務検定 ビジネス実務法務検定®	就職試験 筆記試験(玉手箱)対策講座	旅行業会 国内旅行業務取扱管理者 海外旅行業務取扱管理者	


TOEICはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。本冊子はETSの検討を受け、またその承認を得たものではありません。
Microsoft Softwareは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



内定者紹介

大阪体育大学には、夢を抱く学生を応援するキャリアサポートがあります。

本学で成長し、見事希望する企業の内定を得た内定者をご紹介します。



内定先:
中央自動車工業株式会社

体育学部
健康・スポーツマネジメント学科
スポーツマネジメントコース 4年
益田 莉里さん

内定先と私との大切な縁を結んでくれました。

キャリアフェスタで聞いた、社会で活躍中の先輩の体験談に刺激を受け、キャリア支援センターへ相談に行ったのが就職活動のスタート。職員の方が、エントリーシートの添削から面接対策まで真摯に対応してくださいました。内定先となる企業と出会えたのも、キャリア支援センターのおかげ。私の適性や希望に合わせて、この企業のインターンシップを紹介してくれたことがきっかけでした。メンタルも支えていただき、心から感謝しています。


2年 2月
キャリアフェスタ
先輩の話聞いたことで意識が変わり、就活の準備をいち早く始めるきっかけに。

3年 11月
キャリアブロッサム
グループワークに主体的に取り組むことで、企業側にとって考えることの大切さに気付くことができた。

3年 12月
One Day 就活集中特訓
初めてSPIの模試を受けて自分の現状を知れたことで、より勉強に身が入るように。

キャリア支援センターの方のポジティブな言葉や信頼が、就職活動中の精神的な支えに。

キャリアフェスタを機に視野が広がり、営業活動が人の健康を助ける製薬会社のMR®をめざすように。エントリーシート添削やSPI対策、面接指導など、キャリア支援センターの方のサポートや的確なアドバイスで内定を獲得できました。ラグビー部で身につけた忍耐力、教育実習で得た問題解決能力を活かして、患者の方やその家族の助けになりたいです。



内定先:
日本新薬株式会社

教育学部
教育学科
小学校教育コース 4年
山神 毅さん

2年 3月
キャリアフェスタ
希望する内定を得た先輩の話で、企業就職への意欲が高まり、就職活動の準備を開始。


3年 11月
キャリアブロッサム
企業の人事の方にグループワークのアドバイスをいただき、協力・協調性の大切さを実感。

3年 11月~12月
面接指導
オンライン面接の対策動画が役立ちました。面接でつまづいた際には電話でのサポートも。

※MR：医薬情報担当者。多くは製薬会社に所属し、医療従事者へ自社の医薬品情報の提供・収集・伝達などを行う。

就活支援のプロとの信頼関係が、夢の扉を開いた。

3年生の11月、就職活動を始めようと思いつきながらも、何から始めればよいかかわからず、キャリア支援センターへ。何度も足を運ぶうちに職員の方との信頼関係が生まれ、些細な不安や興味のあることなど、何でも最初に相談させていただきました。内定先の企業を選んだ理由は、クラブのキャプテンとして培ったリーダーシップや、コミュニケーション能力を発揮できる環境だと考えたから。目標は、オンもオフも手を抜かない大人になることです。



内定先:
株式会社資生堂 大阪工場

体育学部
健康・スポーツマネジメント学科
健康スポーツコース 4年
辻 花菜子さん

3年 5月
企業就活支援講座
身近な人との話だからこそ得られる情報が多かった。不安の解消、意識の向上にもつながった。

3年 11月
"POLA"による就活メーク講座
今さら聞けないことを丁寧に教えてくれた貴重な機会。身だしなみが整い自信も持てた。

3年 11月
キャリアブロッサム
グループワーク、人事の方との交流で、視野を広く持って就職活動に臨む大切さを知った。

若手OG・OBが語る

成長STORY

ミズノ株式会社



OG

田村 涼子さん

ミズノ株式会社 スポーツ営業本部
東日本営業部 首都圏販売4課
教育学科(小学校教育コース) 2018年度卒業
神戸市立神港高等学校(現在 神戸市立神港橋高等学校)出身

スポーツ用品メーカーの営業として、首都圏の大型スポーツチェーン店を担当。担当店舗数は35店舗ほどあり、各店舗スタッフの方々だけでなく、バイヤーなど、幅広い方と接することができ、より多くの人と一緒に仕事ができることにやりがいを感じています。大学時代の部活動での主務の経験や、先輩後輩や先生方との関わりの中で対人関係やコミュニケーション能力を磨けたことが顧客と良い関係を築く上で大いに役立っています。商品を売るだけでなく、ミズノ製品の魅力をしっかりと伝えられる営業スタッフを目指します。

競技生活の中で身につけた対人スキルが、お客様とより良い関係を築く営業力につながっている。

キャリア実現のポイント

- 1 大学時代は、ラクロス部で主務を経験。業務をスムーズに進めるための力が身についた。
- 2 先輩や後輩、先生方など幅広い年代の人と関わる機会が多かった。対人関係やコミュニケーションの基礎を学んだ。
- 3 大型チェーン店の担当として、難しさを感じながらも、取引先からも営業力の高さを評価されるほどに活躍。

MESSAGE
上司からのメッセージ

若手とは思えない商談スキルで課に貢献してくれています。

田村さんの強みは、社内外・世代を問わないコミュニケーション能力の高さと常に業務に真摯に向き合う姿勢だと思います。大学時代の幅広い交友関係や、部活動を通じて何事にも全力で取り組むという姿勢が身についたことが活きているのだと感じ

ます。キャリアの浅さを感じさせない商談スキルの高さでこれからも課の戦力として、そして会社や大学の後輩の憧れの先輩となることを期待しています。

ミズノ株式会社 スポーツ営業本部 東日本営業部 首都圏販売4課 課長
本宮 康雄さん



大阪体育大学を卒業した先輩は、どのような力を身につけて社会で活躍しているのでしょうか。
キャリア実現のポイントを若手OG・OBに語ってもらいました。

大阪府立藤井寺工科高等学校

OB

古谷 北斗さん

大阪府立藤井寺工科高等学校(定時制課程)
保健体育科 第1学年担任 生活指導部 中退防止PT
健康・スポーツマネジメント学科(ATコース) 2016年度卒業
大阪府立藤井寺高等学校出身

3年目の今年は、第1学年を担当。定時制ということもあり、家庭環境やさまざまな要因で大人への不信感がある生徒もいますが、問題行動をただ注意するだけでなく、背景を考えて生徒と話し合うようにしています。物事を多様な視点から考えられるようになったのは、大学時代や卒業後の試行錯誤から。一人ひとりの得意分野を生かし、生徒がお互いの違いを認め合えるようになる指導を心掛けています。

正面から生徒に向き合い、時にはぶつかり、生徒の成長を支える。

キャリア実現のポイント

- 1 大学時代は、外部指導者として母校の大阪府立藤井寺高校で野球を指導。指導法や声かけを試行錯誤。
- 2 卒業後1年間、児童館で小学生や中学生を指導。年齢・理解力に応じた伝え方の大切さを実感。
- 3 配属1年目から中退防止プロジェクトチームとして、生徒の居場所づくりやSC・SSWとの連携を図る。

※SC:スクールカウンセラー / SSW:スクールソーシャルワーカー



MESSAGE
上司からのメッセージ

誠実で爽やか。生徒に寄り添った指導ができる教員です。

古谷先生は大学時代、母校硬式野球部の指導に携わり、教員としての素地ができたのだと思います。教育実習の時も、私は教頭として見守っていましたが、古谷先生は熱く粘り強く語りかけ、生徒たちは打ち解けていきました。これからも子どもたちの成長のために、自分を磨き続けていってください。

た。准校長として赴任した本校で、再び古谷先生と一緒にやり取りを感じます。定時制高校で務まるかと心配しましたが、古谷先生は熱く粘り強く語りかけ、生徒たちは打ち解けていきました。これからも子どもたちの成長のために、自分を磨き続けていってください。



大阪府立藤井寺工科高等学校(定時制課程) 准校長
原 孝道さん (大阪体育大学 体育学部 体育学科 17期生)

CAMPUS MAP

キャンパスマップ

VIRTUAL CAMPUS

360°パノラマで
キャンパスを体験



一流の環境は一流を育む。

最新の設備をもつスポーツ施設や実験室、授業やゼミ活動の講義室・研究室など、
充実した学びの環境が、学生の成長を引き出します。



キャンパスマップ

campus map

屋内スポーツ施設

- ② 屋内野球練習場
- ⑧ 第6体育館
- ⑩ 第1体育館
- ⑪ 第2体育館
- ⑫ 第3体育館
- ⑬ 第4体育館
- ⑭ 第5体育館

屋外スポーツ施設

- ① 野球場
- ③ 陸上競技場
- ④ サッカー場
- ⑤ ラグビー場
- ⑥ テニスコート
- ⑦ 多目的グラウンド
- ⑨ 屋外プール
- ⑮ ハンドボールコート

教育・研究・サポート施設

- ⑯ 中央棟
図書館、情報処理実習室 など
- ⑰ 学生食堂 (N号館)
- ⑱ 開学50周年記念館 (L号館)
トレーニングルーム など
- ⑲ 体育学部研究棟 (B・R号館)
総合実験室 (B号館)
スポーツ心理学実験室 (B号館)
バイオメカニクス実験室 (R号館)
コーチ学実験室 (戦術分析) (B号館)
生理・生化学実験室 (B号館)
- 試料分析室 (B号館)
スポーツ栄養学実験室 (B号館)
社会調査室 (B号館)
学習支援室 (B号館) など
- ⑳ 教育棟 (C号館)
- ㉑ ㉒ アスレティックトレーニングルーム
診療所 など (D号館)
- ㉓ OUHS セミナーハウス
- ㉔ 教育学部研究棟 (Q号館)
学生相談室・
スポーツカウンセリングルーム など
- ㉕ 教室棟 (P号館)
- ㉖ 教室棟 (O号館)
家庭科室、理科室、音楽室、図画工作室、
模擬教室、アダプテッド・スポーツ実験室 など
- ㉗ 駐車場
- ㉘ 大阪体育大学浪商中学校・高等学校

1 武道とバスケットボールの専門施設



第1体育館

1階は柔道と剣道、なぎなたの道場です。柔道場は、クッション性が高く安全性に優れた、国際規格に対応した畳を使用しています。剣道場は、床に杉材を使用し素足での踏み込み動作に適した床構造。試合場を3面とれる広さで、実戦を見据えた練習が可能です。また、2階はバスケットボール専用フロアとなっており、コートを2面とれる広さがあります。

柔道部(男女)、剣道部(男女)、なぎなた部、バスケットボール部(男女)



2 多様なスポーツに対応するマルチ体育館



第2体育館

1階はダンスや卓球、空手で使用。片側一面が鏡で、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンも手掛けた舞台照明会社による舞台照明環境が整えられています。2階はバドミントンや新体操のほか、トランポリンで使用できるように、天井が高い設計です。

ダンス部、卓球部、空手道部、応援団チアリーディング部、バドミントン部、新体操部



第3体育館

1階は最新のトレーニングマシンが多数そろったS&C(ストレングス・アンド・コンディショニング)ルーム。ロッカールーム、シャワー室を完備しています。2階は国際基準の設備を備えた体操競技専用フロアです。体操競技のほぼ全種目を1フロアで行うことができます。

全クラブ、体操競技部(男女)



3 体操競技専用のフロアとトレーニングルームを完備

4 身体への負担に配慮したバレーボール専用コート



第4体育館

バレーボール専用の体育館です。コートを2面とることができ、天井が高く広々とした構造になっています。床面は、跳躍を繰り返しても身体に負担が少ない特殊構造です。

バレーボール部(男女)



VOICE 心技体を通して剣道を学び、頂点をめざす。

スポーツ教育学科 スポーツ心理・カウンセリングコース 3年 伊崎 理倫さん

尊敬できる監督から直接剣道を学び、頂点をめざして日々鍛錬に励んでいます。大阪体育大学では、スポーツとしての技量だけでなく精神面でも成長を実感できています。文武ともに手を抜かず基礎から学べる環境に感謝しながら、教師になるという夢の実現に向けて努力していきます。



5 ハンドボール専用の
屋内外施設

第5体育館

ハンドボール専用の体育館です。体育館に隣接して屋外ハンドボールコートもあり、いつでも練習や競技を行うことのできる環境が整っています。

ハンドボール部(男女)



6 公認屋内プールと
多目的アリーナ

第6体育館

1階は25m×10コースの公認屋内プールで、水深は飛び込み側が国際規格の2.00m、ターン側が国内規格の1.35m。2階はレクチャールーム。3階は多目的アリーナで障がい者や子どもの運動教室などでも利用。壁面にボルダリングウォールも設置。

水上競技部(男女)、ライフセービング部、バントワリング同好会、アダプテッドスポーツ同好会、ダブルダッチ同好会、幼児体育研究会など



7 全面人工芝で
ナイター完備

サッカー場

西日本の大学初の全面人工芝グラウンドです。ナイター設備を完備しており、夜間でも練習や試合が可能。フィールド内にはミスト散水装置を備え、年間を通して最高の状態でプレーできます。レクチャールーム、ロッカールームもあります。

サッカー部(男女)



8 世界陸上で米国代表が合宿

陸上競技場

全天候型8コース400mトラックの第三種公認競技場です。4か所にフォースプレートを設置しており、科学的研究やより効果的な練習が可能。写真判定装置もあり、記録会で出た競技記録は公式認定されます。2007年大阪世界陸上で米国代表が事前合宿。

陸上競技部、トライアスロン部

9 世界初公認の人工芝
体に優しいグラウンド

ラグビー場

世界で初めて国際ラグビーボード(現ワールドラグビー)から公式認定された、人工芝ラグビー場。より高いクッション性をもち、ミスト散水装置も備え、体に優しいグラウンドです。隣接して専用トレーニングルームがあり、時間を選ばずにトレーニングができます。

ラグビー部



10 全米オープンと同じサーフェス
国際連盟公認大会も開く

テニスコート

東コート5面は耐水性・耐摩耗性に優れたアクリル系ハードコートで全米オープン会場と同じサーフェス。西コート3面はウェットドライどちらでも適切なすべりと弾力性を保つ、砂入り人工芝です。すべてに照明を完備。各種の公式戦が可能で、国際テニス連盟公認の国際大会も開かれました。

テニス部、ソフトテニス部

日本のハンドボールを
背負って立てる選手をめざして。

VOICE

スポーツ教育学科 2年
矢村 裕斗さん

コート、トレーニング施設ともに充実した環境で、思いっきり練習に打ち込むことができます。将来は日本のハンドボール界の発展に貢献できるような選手になることを目標に、さらにハンドボールの技術を磨いていきたいです。



11 日々さまざまな競技に使用されるグラウンド

多目的グラウンド

本学施設群の中で一番高い場所にあり、見晴らしが最高です。水はけにも優れています。アメリカンフットボール、ラクロス、ソフトボール、フィールドホッケー、アルティメット、軟式野球など、さまざまな競技で使用しています。

アメリカンフットボール部、アルティメット部、ソフトボール部、フィールドホッケー部(男女)、軟式野球部、ラクロス部 など



12 天候を問わず使用できる専用ドーム



屋内野球練習場

屋根はドーム型で大学野球屈指の広さを誇る屋内練習場。芝や土は神宮球場と同じものを使用しています。また、さまざまな球筋を設定できる最新型のピッチングマシンを6台設置。従来のドラム式に加え、一人での練習も可能なアーム式マシンもあります。

硬式野球部(男女)

13 多様な設備と広さに優れたフィールド



野球場

両翼90m、センター120mの正規グラウンド。建設当時から内野の黒土の範囲と産地は阪神甲子園球場に合わせています。ナイター設備、8人が同時に使用できるブルペンや雨天練習場のほか、大型スコアボードも完備しています。

硬式野球部(男女)



14 最先端施設で
ケガからの復帰をめざす

ATルーム

専門資格を持つAT(アスレティックトレーニング)教員・AT職員のもと、アスリートがケガからの競技復帰をめざしてトレーニングに取り組む施設。テーピングテーブルやトリートメントベッドのほか、ワールプール(渦流浴装置)で血流を増進させるホットプール、エクササイズ後の炎症を抑えるアイスプールなどに入れます。体重の20%の状態でも運動できるアルターGは、西日本の大学で初めて導入。毎日開室しており、西日本で最多といえる約50人の学生が「アスレティックトレーナーチーム」として活動をしています。



診療所

全国ではほぼ唯一、医師が常駐する診療所。スポーツに打ち込む学生へのサポート体制の充実を図るため、2007年に保険診療を開始し、現在の運営になりました。整形外科と内科のスポーツドクターが診察、診断、投薬を行います。併設のリハビリテーション室にはアスレティックトレーナーの資格を持つ理学療法士がおり、整形外科医の診断に基づいたリハビリを受けることもできます。ケガの最初の段階から関わり、学内のみで競技復帰を一貫してサポートする体制が整っています。

15 全国ではほぼ唯一、医師が常駐し、
競技復帰まで一貫でサポート

16 新鋭マシンが並び、プロも驚く
元オリンピックコーチが指導

S&Cルーム

約160㎡のエリアにベンチプレスラック、スクワットラック、プラットフォームが13セットずつ整備され、機能的なトレーニングができるよう工夫が凝らされています。大学の敷地の中央にあるため利用しやすいこともあり、利用者は外部も含め年間約9万人、学生だけでも約7万5000人にのぼります。S&Cルームは2016年の開学50周年記念館の竣工を機にリニューアルされました。元オリンピックトレーニングコーチの安田昌玄S&Cディレクターが常駐しているほか、大学院生や4年生がスタッフとしてアスリートをサポートしています。



17

学業、クラブなど
何でも相談できる安心感

教学部

教学部カウンターでは、学生サービスの向上と教育支援のため、授業やテストに関するサポートを行っています。カリキュラムの相談はもちろんのこと、各種証明書の発行なども行います。クラブ、通学や人間関係、落とし物など学生生活に関することならなんでも相談できる窓口もあります。



18

日々の学修を支える
充実した蔵書とデジタル端末

図書館

蔵書19万3000冊、雑誌3300種、新聞15紙。明るく開放感あふれるフロアには体育・スポーツ関係、教育関係の専門書や一般書があり、インターネットに接続できるオープン端末も多数が利用可能。趣向を凝らした楽しいテーマ展示など、より本に親しめる場となっています。



19

約160名が宿泊可能
国内外の団体合宿にも対応

OUHSセミナーハウス

約160人が宿泊可能。学内のクラブ合宿をはじめ、全国や海外からの団体合宿にも利用されています。1階は学生ホールにテラスがあり、学生の憩いの場。コンビニも併設されています。

※感染症対策で利用内容が変更されています。

20

多くの学生が集まる憩いの場

食堂・エナジーカフェ

300席以上あるレストラン。栄養学の知見に基づき、種目ごとに必要な栄養素やカロリーが考慮された「アスリート定食」などが提供されています。エナジーカフェでは、軽食やドリンクをテイクアウト可能です。

※感染症対策で利用内容が変更されています。



開学50周年記念館(L号館)

2階は約500席の大教室・L201で、人数の多い講義や、著名人の講演会などで使用されます。3階のL301(約300席)とモニターなどが連動し同時利用も可能。1階は最新鋭のマシンが並ぶS&Cルームで、ロビーでは元大リーガー・上原浩治投手から本学出身プロ選手のユニホームやトロフィーなどを展示。

21

大人数の講義や講演会に対応



教育学部各実習室

実習や模擬授業は学校現場さながらの環境で行います。理科室には理科授業に必要な実験器具が揃い、音楽室には多種多様な楽器が並びます。家庭科室ではコンロや調理器具を実際に使用して授業を行います。

(上)模擬授業教室(左下)理科室(下)家庭科室(右下)音楽室

22

実際の教育現場と
同じ環境で学ぶ

VOICE

実践力を養う授業、
仲間と励む自主練で、教える力を育む。

教育学部 小学校教育コース 3年
菓子 瑞季さん

小学校でお世話になった担任の先生にあこがれを抱いて以来、将来の夢は教師になることでした。模擬教室や図画工作室など本番さながらの環境で実践力を養いながら、子どもたちの心に寄り添い、子どもたちと共に成長することができる教師をめざします。



OUHS OB OG VOICE

応援してくれるファンへ、
サッカーの楽しさと
勝利を届けたい。

北海道コンサドーレ札幌

【プロアスリート】田中 駿汰さん

体育学部 スポーツ教育学科[2019年度卒業] / 大阪府 履正社高等学校出身

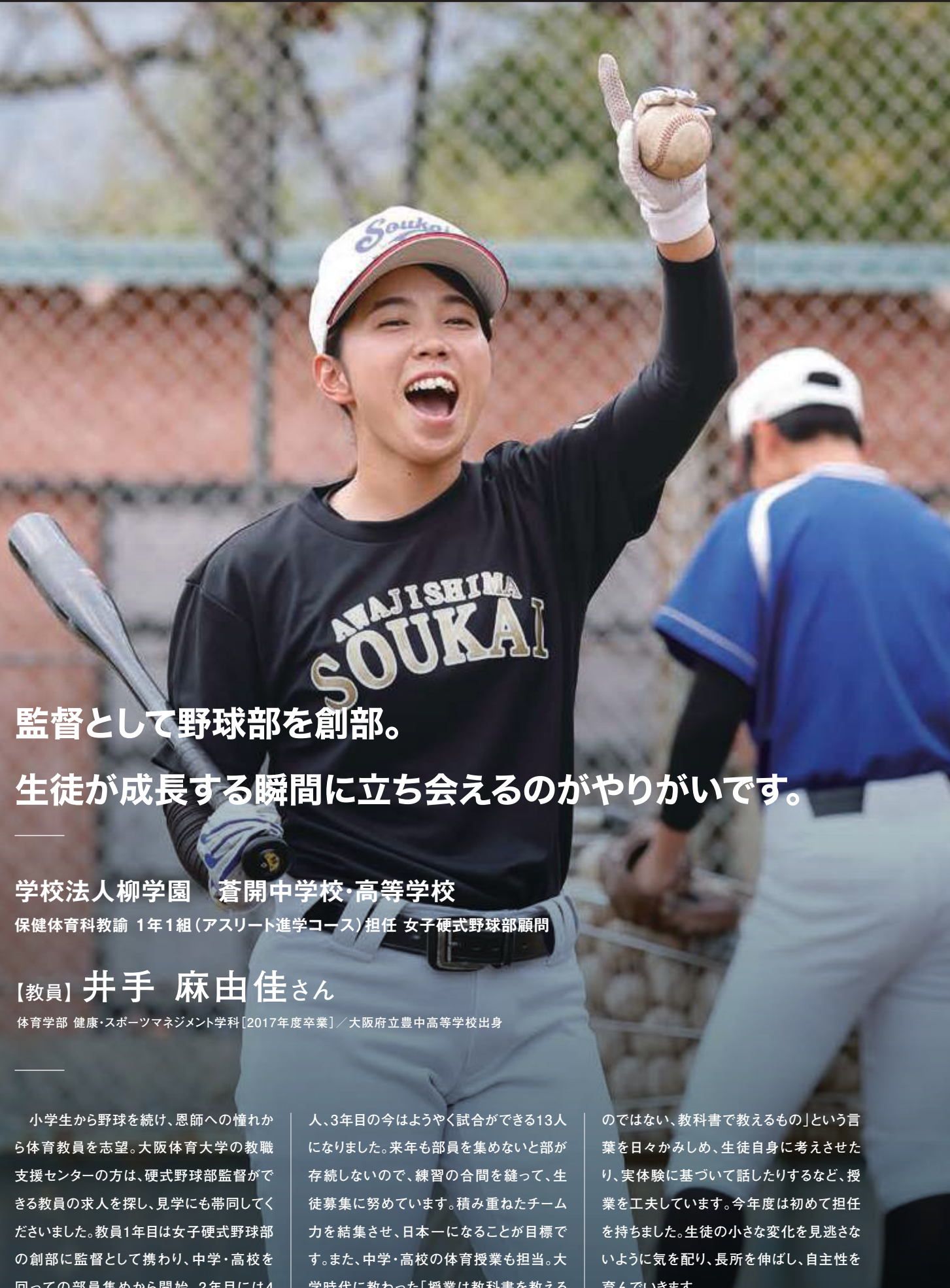
物心ついたときからサッカーを始め、中学生でガンバ大阪(U-15)に所属。プロサッカー選手をめざし、守備が特に強い強豪サッカー部がある大阪体育大学へ。大阪体育大学には各競技トップクラスの学生が集まっているため、実技授業のレベルが高く、刺激を受けました。また、トレーニング施設・ジムも充実しており、練習に励める環境だったと思います。サッカー部では特に1対1でのプレー

クニックを磨きました。相手と向き合ったときに正対しない守備のスタイルや、足指の使い方や、苦手としていた守備力が向上。漠然とプレイするのではなく、自分で判断することを求められるので、自主性も身につきました。

3年次に北海道コンサドーレ札幌の強化部の方から打診があり、練習に参加。実績があり、面白いサッカーをするチームだと感じまし

た。その後、関西の試合でスカウトを受けました。ディフェンスでの出場が多いので、失点を無くすことと、前線へ攻め上げるビルドアップの際の起点となるパスを出すことを意識しています。好きなサッカーを仕事にできるのは、試合を楽しみにしてくれるファンがいるから。プロになって特にファンサービスを大切にしたいと思います。日本代表になりワールドカップ優勝という目標のため、競技力向上に努めます。





監督として野球部を創部。
生徒が成長する瞬間に立ち会えるのがやりがいです。

学校法人柳学園 蒼開中学校・高等学校

保健体育科教諭 1年1組(アスリート進学コース)担任 女子硬式野球部顧問


【教員】井手 麻由佳さん

体育学部 健康・スポーツマネジメント学科[2017年度卒業] / 大阪府立豊中高等学校出身

小学生から野球を続け、恩師への憧れから体育教員を志望。大阪体育大学の教職支援センターの方は、硬式野球部監督ができる教員の求人を探し、見学にも帯同してくださいました。教員1年目は女子硬式野球部の創部に監督として携わり、中学・高校を回っての部員集めから開始。2年目には4

人、3年目の今はようやく試合ができる13人になりました。来年も部員を集めないと部が存続しないので、練習の合間を縫って、生徒募集に努めています。積み重ねたチーム力を結集させ、日本一になることが目標です。また、中学・高校の体育授業も担当。大学時代に教わった「授業は教科書を教える

のではない、教科書で教えるもの」という言葉を日々かみしめ、生徒自身に考えさせたり、実体験に基づいて話したりするなど、授業を工夫しています。今年度は初めて担任を持ちました。生徒の小さな変化を見逃さないように気を配り、長所を伸ばし、自主性を育てていきます。



縁の下の力持ちとしてチームを支える。
選手とともに二人三脚で優勝をめざす。

オリックス・バファローズ コンディショニンググループ


【トレーニング兼リハビリ担当】鈴川 勝也さん

体育学部 スポーツ教育学科[2012年度卒業] / 大阪府 大阪体育大学浪商高等学校出身
大学院 スポーツ科学研究科[2017年度修了]

幼少期から野球を続けてきましたが、大学での肩のケガをきっかけに選手を引退。自身のリハビリを通して、スポーツ科学へ興味を持つようになりました。大阪体育大学へは教員をめざして入学したのですが、ゼミでスポーツ科学について研究を深めるうちにもっと多くのことを学びたいと思うようになり、卒業後は単身

アメリカへ。周囲と比べると珍しい進路選択でしたがキャリア支援センターの方が親身になってサポートしてくださったこともあり、不安を感じずに留学に進むことができました。留学後は、大阪体育大学の大学院へ進み、自分の研究をさらに深めました。現在はプロ野球チームであるオリックス・バファローズでトレ

ニング兼リハビリ担当として多くの選手のサポートに徹する毎日です。チームの勝利に貢献するために、トレーニングやリハビリの際には、選手一人ひとりの話をしっかりと聞き、寄り添った指導を心がけています。今後も選手とともに良いリハビリ・トレーニングを追求し続け、チーム一丸となって優勝をめざします。



金融のプロとして、お客様に役立つ提案を。
「ありがとう」の言葉が励みです。

株式会社京都銀行 大宮支店テラー業務


【銀行員】君垣 隆義さん

体育学部 スポーツ教育学科[2018年度卒業] / 鳥取県 米子北高等学校出身

サッカーの推薦で大阪体育大学に入学。サッカー部では自身の課題と向き合い、努力を続けたことで部内のトップチームへ上がることができました。指示を待つのではなく自主的に気づき、行動する力が身についたと思います。将来像としてプロスポーツ選手や体育教師も考えましたが、地道な努力

で専門知識を身につけることが成長につながる、金融業界を志望。キャリア支援センターの方はいつも親切に対応してくださり、苦手としていた履歴書の添削などは心強かったです。卒業後は京都銀行へ入行し、現在、テラー業務をしています。個人・法人問わず窓口に来られたお客様の入出金や

振り込み、口座開設などに対応。お客様との会話からニーズを把握し、素早く、ミスのない正確な事務処理が求められます。2年目の現在、できる業務が増え、金融資産の相談を受けたり、金融商品の提案をしたりすることも。お客様に寄り添ったサービスを提供できるよう努めます。



警察業務の初動を担い、
地域の方々の「当たり前」を守りたい。

兵庫県警察 川西警察署 地域第二課 巡査

【警察官】足立 飛鳥さん

体育学部 スポーツ教育学科[2017年度卒業] / 兵庫県立柏原高等学校出身

地元で人の役に立ちたいと警察官を志望。キャリア支援センターや学習支援室を活用することで採用試験に合格できました。大学の授業ではテーピングや救護に関する知識、部活動では礼儀を身につけていたことで、警察学校入校後も他の入校生に比べてアドバンテージがあったと思います。実技の授業で

養ったタフな身体と、身体をケアする知識は今でも役立っています。実習先の警察署には大体大OBが多く、卒業生のつながりに驚きました。今は阪神地区の交番で、交通取り締まりから事件処理まであらゆる警察業務の初動に携わっています。高齢者世帯が多いため、巡回連絡では管轄の家をまわり、交通安全指

導や、特殊詐欺の注意喚起などを行います。女性警察官だから任される事件や事案の対応も多くあり、被害者の方や地域の方にお礼を言われたときには、やりがいを感じます。犯罪の検挙だけでなく、市民との何気ない挨拶や会話からトラブルや犯罪を未然に防ぎ、地域の安全を守りたいです。

学部	学科	コース	学びのポイント	取得可能な主な免許・資格	卒業後めざせるフィールド	卒業生の就職先	
体育学部 (3年次より各コースに所属)	スポーツ教育学科 〔入学定員320名〕	コーチ教育コース	スポーツ指導の現場に求められる専門的知識と指導力、幅広い教養を身につける。 ▶ コーチングの知識と技術 ▶ インターンシップによる現場経験 ▶ 多様な種目・レベルに応じた指導方法	全コースで取得可能なもの ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) ■ レクリエーション・インストラクター 〔公財〕日本レクリエーション協会認定資格 ■ スポーツ・レクリエーション指導者 〔公財〕日本レクリエーション協会認定資格 □ レクリエーション・コーディネーター 〔公財〕日本レクリエーション協会認定資格 □ 講道館柔道初段 ■ キャンプインストラクター 〔公社〕日本キャンプ協会認定資格 ■ キャンプディレクター2級 □ テニスコーチ1 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 □ 水泳コーチ1 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 □ テニスコーチ2 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 ■ 初級・中級障がい者スポーツ指導員 〔公財〕日本障がい者スポーツ協会認定資格 いずれも、障がい者のスポーツ振興と競技力向上にあたる指導者のための資格。中級資格取得は10日以上、80時間以上の活動実績が必要。 □ JATIトレーニング指導者(基礎資格) 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会(JATI)認定資格 一般人からトップアスリートまでを対象にトレーニング指導ができる資格。 □ JPSUスポーツトレーナー 〔一社〕全国体育スポーツ系大学協議会認定資格 スポーツ外傷・障害の予防や救急処置、コンディショニング調整、トレーニング指導などの身体づくりの専門的知識・技術を修得することにより与えられる資格。 □ 水泳コーチ3 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 学友会水上競技部所属が必要。	学校・教育分野 中学校・高等学校教員(保健体育科) トレーナー分野 アスレティックトレーナー/ 企業チーム所属トレーナー アスリート分野 プロスポーツ選手/実業団選手 生涯スポーツ分野 地方公共団体のスポーツ施設/ 幼児体育施設/スポーツ財団法人 指導者・コーチ分野 コンディショニングコーチ/ 各種スポーツ団体指導者/ 地域スポーツ指導者 公務員分野 警察官/消防士/刑務官/自衛官 スポーツビジネス分野 スポーツイベントプロデューサー/ プロスポーツマネジメント/ スポーツ用品製造・販売 マスメディア分野 新聞社/テレビ局/出版社/ スポーツライター 一般企業分野 営業・販売部門/商品企画開発部門/宣伝・広報部門 カウンセリング分野 スポーツカウンセラー 医療・福祉分野 医療機関/福祉施設/ 健康増進施設 研究者分野 大学教員/企業等研究所	卒業生の就職先 (過去の実績 順不同一部抜粋) 商社・メーカー キーエンス/京セラ/日伝 運輸・倉庫・物流 阪急電鉄/東海旅客鉄道/佐川急便/鴻池運輸/丸和運輸機関/西日本旅客鉄道 エネルギー・資源・素材 九州ガス/新日鐵住金和歌山製鉄所/パロマ エレクトロニクス機器 北川鉄工所/東芝エレベータ/富士通/大塚商会 金融・法人サービス 野村證券/岡三証券/日本郵便/プレミアグループ/マイナビ/大阪厚生信用金庫 建設・不動産 大和ハウス工業/一条工務店/住友不動産販売/カンワバラ・コーポレーション/信和ホールディングス 自動車・機械 ヤナセ/大阪トヨベツ/大阪スバル/神戸マツダ/ソフト99コーポレーション/大和冷機工業 食品・農業 テーブルマーク/タマノイ酢/シノプフーズ/日清オイログループ/国分西日本 生活・サービス ワタベウエディング/アイ・ケイ・ケイ/スタジオアリス/リロ・ホールディングス/興和 マスコミ・エンタメ・レジャー 産業経済新聞社/関西テレビ放送/吉本興業/リゾートトラスト/毎日新聞/スポーツニッポン/日刊スポーツ 流通・小売・外食 ホテルニューアワジグループ/アツギ/ファーストリテイリング/サントリービバレッジサービス/イオンリテール/やまや/トリドールジャパン/JINS スポーツ関連 アルペン/イトマン/スミミングスクール/セントラルスポーツ/東大阪スタジアム/コナミスポーツクラブ/コロソニアスポーツウェアジャパン/ゼビオ/オーゼンスポーツ/ルネサンス/ドムムユニテッド/幼児活動研究会「コスモスポーツクラブ」/ウエルネス/グンゼスポーツ/〔公財〕大阪YMCA/Fubic/ミスノ/アシックス/デサントジャパン/ゼット プロ・実業団 パナソニックインパルス(アメリカンフットボール)/パナソニックエコソリューションズ社/AC長野/バルセイロ・レディース(なでしこリーグ 女子サッカー)/香川銀行チームハンド(女子ハンドボール)(香川銀行)/Honey Bee(女子ハンドボール)(北國銀行)/セレッソ大阪(Jリーグ サッカー)/Jリーグ(トップリーグ ラグビー)/三菱重工業 神戸造船所(野球)/オークワ(陸上競技選手 やり投げ)/ヴィアティン三重(サッカー クラブチーム)/ヴィクトリーナ姫路(女子バレーボール クラブチーム)/三起商行(ミキハウス女子柔道)/サニックス(トップリーグ ラグビー)/ラインメール青森FC(サッカー クラブチーム)/レノファ山口FC(Jリーグ サッカー)/東レ(東レ滋養柔道部男子 柔道)/パナソニック(野球)/大阪ガス(野球)/日本新薬(野球)/JFEスチール(野球)	
		健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕	スポーツマネジメントコース	生活を豊かにするスポーツ環境づくりの専門家をめざす。 ▶ スポーツ環境に関する総合的理解力 ▶ 多様な活動を行うゼミ(専門演習) ▶ 地域交流とインターンシップ	■ 第一種衛生管理者免許 〔国家資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/健康スポーツコースで取得可能。 □ 健康運動指導士 〔公財〕健康・体力づくり事業財団認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/健康スポーツコースで取得可能。 □ 公認アシスタントマネージャー 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/スポーツマネジメントコースで取得可能。 □ 公認スポーツプログラマー 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/アスレティックトレーニングコース/健康スポーツコースで取得可能。 □ 公認アスレティックトレーナー 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/アスレティックトレーニングコースで取得可能(履修者数制限あり)。卒業所要単位及び必要な単位を修得し、有資格者の管理のもと、180時間以上の現場実習を行うことで日本スポーツ協会の講習会が免除され検定試験の受験資格が得られます。 □ JFA公認C級コーチ 〔公財〕日本サッカー協会認定資格 スポーツ教育学科/コーチ教育コースで取得可能(履修者数制限あり)。公認C級コーチを取得すれば、公認サッカー指導員〔公財〕日本スポーツ協会認定資格も取得。その他要件：学友会サッカー部所属及び保健体育教員免許の単位修得など、その他要件があります。	マスメディア分野 新聞社/テレビ局/出版社/ スポーツライター 一般企業分野 営業・販売部門/商品企画開発部門/宣伝・広報部門 カウンセリング分野 スポーツカウンセラー 医療・福祉分野 医療機関/福祉施設/ 健康増進施設 研究者分野 大学教員/企業等研究所	健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕
		健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕	アスレティックトレーニングコース	競技者のコンディショニングに必要な最新の知識と技術を身につける。 ▶ トレーニングメニューの作成 ▶ リハビリテーションの知識と方法 ▶ スポーツ現場における技術と対応力	■ 第一種衛生管理者免許 〔国家資格〕 健康・スポーツマネジメント学科/健康スポーツコースで取得可能。 □ 健康運動指導士 〔公財〕健康・体力づくり事業財団認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/健康スポーツコースで取得可能。 □ 公認アシスタントマネージャー 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/スポーツマネジメントコースで取得可能。 □ 公認スポーツプログラマー 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/アスレティックトレーニングコース/健康スポーツコースで取得可能。 □ 公認アスレティックトレーナー 〔公財〕日本スポーツ協会認定資格 健康・スポーツマネジメント学科/アスレティックトレーニングコースで取得可能(履修者数制限あり)。卒業所要単位及び必要な単位を修得し、有資格者の管理のもと、180時間以上の現場実習を行うことで日本スポーツ協会の講習会が免除され検定試験の受験資格が得られます。 □ JFA公認C級コーチ 〔公財〕日本サッカー協会認定資格 スポーツ教育学科/コーチ教育コースで取得可能(履修者数制限あり)。公認C級コーチを取得すれば、公認サッカー指導員〔公財〕日本スポーツ協会認定資格も取得。その他要件：学友会サッカー部所属及び保健体育教員免許の単位修得など、その他要件があります。	マスメディア分野 新聞社/テレビ局/出版社/ スポーツライター 一般企業分野 営業・販売部門/商品企画開発部門/宣伝・広報部門 カウンセリング分野 スポーツカウンセラー 医療・福祉分野 医療機関/福祉施設/ 健康増進施設 研究者分野 大学教員/企業等研究所	健康・スポーツマネジメント学科 〔入学定員200名〕

入学時に2コースに分かれていた制度が2021年入学生から一本化。より柔軟に進路を選べるようになりました。

教育学部 (2年次よりいずれかのコースを選択)	教育学科 〔入学定員125名〕	小学校教育コース	実践的な指導力を身につけ、子どもの健やかな成長に貢献できる教員をめざす。 ▶ 高い指導力・豊かな人間性 ▶ 体育の楽しさを伝え、集団活動を指導する力を育成	■ 小学校教諭一種免許状*1 小学校教育コースで取得可能。 ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育)*2 全コースで取得可能。 ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育)*2 全コースで取得可能。 ■ 特別支援学校教諭一種免許状 〔知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域〕 小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(保健体育)、高等学校教諭一種免許状(保健体育)のいずれかの取得要件を満たしたうえで、さらに必要単位を修得すれば取得可能。 ■ レクリエーション・インストラクター 〔公財〕日本レクリエーション協会認定資格 ■ スポーツ・レクリエーション指導者 〔公財〕日本レクリエーション協会認定資格 ■ 初級・中級障がい者スポーツ指導員 〔公財〕日本障がい者スポーツ協会認定資格 いずれも、障がい者のスポーツ振興と競技力向上にあたる指導者のための資格。中級資格取得は10日以上、80時間以上の活動実績が必要。 ■ … 所定単位修得で取得できるもの *1 この免許を取得したうえで、さらに必要な単位を修得すれば中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)もしくは特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。 *2 この免許を取得したうえで、さらに必要な単位を修得すれば特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。	学校・教育分野 小学校教員/ 中学校・高等学校教員(保健体育科)/ 特別支援学校教員 生涯スポーツ分野 幼児体育施設/ フィットネスクラブ/ スポーツ財団法人 公務員分野 行政職/警察官/消防士 一般企業分野 営業・販売部門/ 商品企画開発部門/ 宣伝・広報部門/ 一般事務部門 研究者分野 大学教員
		保健体育教育コース	保健体育の専門知識と優れた指導力で生徒一人ひとりの課題解決に向き合う。 ▶ スポーツや身体の専門知識・技術 ▶ アダプテッド・スポーツの理解と実践	■ … 所定単位修得で取得できるもの *1 この免許を取得したうえで、さらに必要な単位を修得すれば中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)もしくは特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。 *2 この免許を取得したうえで、さらに必要な単位を修得すれば特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。	学校・教育分野 小学校教員/ 中学校・高等学校教員(保健体育科)/ 特別支援学校教員 生涯スポーツ分野 幼児体育施設/ フィットネスクラブ/ スポーツ財団法人 公務員分野 行政職/警察官/消防士 一般企業分野 営業・販売部門/ 商品企画開発部門/ 宣伝・広報部門/ 一般事務部門 研究者分野 大学教員
		特別支援教育コース	特別支援学校教諭免許の取得をめざす学生は左記の2コースいずれかを選択したうえで、特別支援教育コースを選択できます。	■ … 所定単位修得で取得できるもの *1 この免許を取得したうえで、さらに必要な単位を修得すれば中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)もしくは特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。 *2 この免許を取得したうえで、さらに必要な単位を修得すれば特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者の教育に関する領域・肢体不自由者の教育に関する領域・病弱者(身体虚弱者を含む)の教育に関する領域)の取得が可能となります。	学校・教育分野 小学校教員/ 中学校・高等学校教員(保健体育科)/ 特別支援学校教員 生涯スポーツ分野 幼児体育施設/ フィットネスクラブ/ スポーツ財団法人 公務員分野 行政職/警察官/消防士 一般企業分野 営業・販売部門/ 商品企画開発部門/ 宣伝・広報部門/ 一般事務部門 研究者分野 大学教員

神戸親和女子大学との大学間協定に基づく小学校教諭一種免許状取得プログラム〔教育学部〕

本学は神戸親和女子大学との間で小学校教諭一種免許状取得の協定を締結しています。本学で勉強しながら神戸親和女子大学の通信教育とスクーリング(短期集中授業)を3年間もしくは2年間受け、所定の単位を修得することにより、小学校教諭一種免許状が取得できます。

※学内選考のうえ、推薦された者のみ受講でき、別途費用(60万円程度)が必要になります。※中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)取得を前提としたものであり、小学校教諭一種免許状のみの取得はできません。

スポーツ教育学科

高度な専門知識と、体育・スポーツを科学的に分析する実践理論を備えた指導者を育成。

DEPARTMENT OF SPORT EDUCATION

4年間のカリキュラム

…PICKUP授業で紹介 ■…必修科目 ★…実習科目はいずれか1科目選択 ※科目名、カリキュラム名は2021年度入学生のものであり、変更される場合があります。

1年次 テーマ: 人間性と教養

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 日本語技法 ○日本語技法演習(基礎) 日本語技法演習(応用) ○統計基礎 ○統計実習I 統計実習II ■情報処理実習I 情報処理実習II ■英語IA ■英語IB ■英語演習
	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 文学 ○宗教学 ○歴史学 ○倫理学 ○文化論 ○哲学 社会学 ○経済学 ○法学 ○政治学 ○日本国憲法 数学 ○生物学 ○心理学 ○物理 ○化学
専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ社会学 ■機能解剖学 ■スポーツ生理学I ■体カトレーニング論・同実習 ■スポーツ測定評価
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■陸上競技I ■器械運動I ■水泳I ■レクリエーションI
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■スキー実習*
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○運動部指導実践論 ○教師論
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○教育原理 ○教育心理学
自由科目		<ul style="list-style-type: none"> ○フレッシュマンセミナー ○スポーツ科学特別演習I ○スポーツ科学特別演習II

2年次 テーマ: 専門知識を修得

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ○英語II ○英語III ○英会話I ○英会話II ○海外語学研修 ○ドイツ語 ○中国語
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ史 ■スポーツ経営学 ■スポーツ心理学 ■スポーツ栄養学 ■スポーツ医学 ■バイオメカニクス ■運動学
専門基礎科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■バスケットボールI ■バレーボールI ■サッカーI ■テニスI ■ダンスIA *1 ■柔道IA *1 ■剣道IA *1 ■ダンスIB *2 ■柔道IB *2 ■剣道IB *2 *1 *2:いずれか選択必修
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■キャンプ実習A*
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教育学 ■国際スポーツ論 ■スポーツメンタルトレーニング指導論 ■発育発達論
発展科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■ハンドボールI ■ラグビーI *3 ■ソフトボール *4 *3:男子のみ必修 *4:女子のみ必修
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者スポーツ概論 ○スポーツと人類学 ○スポーツカウンセリング ○保健体育科教育法A ○保健体育科教育法B
キャリア教育科目		<ul style="list-style-type: none"> ■キャリアデザインI
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育概論 ○教育課程編成論 ○道徳教育の理論と実践
自由科目		<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ科学特別演習III

3年次 テーマ: 実習と現場体験

専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■体育原論 ■海洋スポーツキャンプ実習* ■臨海実習* ■ゴルフ実習*
	演習	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教育学演習I
発展科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ科学とコーチング
	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■コーチング論 ■スポーツ文化論 ■トレーナー論 ■コーチング法 ■トレーナー実習 ■コーチング実習 ○スポーツ技術・戦術論 ○コーチングの心理学 ○競技スポーツ論 ○武道・稽古・修行論 ○トレーニング計画 ○動作分析法
応用科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■体育科教育学 ■授業研究IA ■授業研究IB ■教育カウンセリングII ■保健体育教職特講 ■インターンシップA
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■教職ダンス ■柔道I AB *5 ■剣道I AB *5 *5:いずれか選択必修
スポーツ心理・カウンセリングコース	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■認知・行動分析論 ■運動学習論 ■コミュニティダンス論 ■コーチングの心理学 ■教育カウンセリングII ■スポーツ心理学実験実習 ○インターンシップB
キャリア教育科目		<ul style="list-style-type: none"> ○キャリアデザインII
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ演習 ○野外教育論 ○衛生学(公衆衛生学を含む) ○アスレティックリハビリテーション基礎 ○スポーツ事故法律論 ○学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む) ○救急処置I ○手話実習 ○初級ピアノ実習 ○レジャー・レクリエーション概論 ○トレーニング計画 ○教育史 ○スポーツメディア論 ○トレーナー実習 ○健康スポーツ心理学 ○企業フィットネス論 ○保健体育科学習指導論
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ○卓球 ○ソフトテニス ○バドミントン ○ソフトボール ○ラグビー ○ゴルフ ○体づくり運動 ○リズムダンス ○障害者スポーツ ○レジスタンストレーニング ○武道の形 ○なぎなたA ○なぎなたB ○野球 ○実践英語実技 ○レクリエーションII
教職に関する専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ○教育行政 ○特別活動および総合的な学習の時間の指導法 ○教育方法論 ○生徒・進路指導論 ○教育カウンセリングI
資格関連科目		<ul style="list-style-type: none"> ○レクリエーション指導実習 ○介護技術講義 ○障がい者スポーツ指導法 ○コーチング論

4年次 テーマ: 4年間の総括

専門基礎科目	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■キャンプ実習B* ■野外活動基礎実習*
発展科目	演習	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ教育学演習II
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○英語講読 ○人権教育 ○舞踊論 ○武道論 ○身体表現とコミュニケーション ○卒業論文
教職に関する専門科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> ○ダンスII ○テニスII ○サッカーII ○バレーボールII ○バスケットボールII ○ハンドボールII ○ラグビーII ○陸上競技II ○器械運動II ○水泳II ○柔道II ○剣道II
	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実習I ○教職実践演習(中・高) ○体育実技指導法
資格関連科目		<ul style="list-style-type: none"> ○レクリエーションIII ○特別演習(サッカー) ○特別演習(テニス) ○特別演習(水泳)

PICKUP授業

体カトレーニング論・同実習 1年次

トレーニングの基礎知識、現場の話題、最新のトピックスなどに関する講義を通して、健康の維持・増進や体力向上のためのトレーニング理論を学び、実践する力を身につけます。また、実技では代表的なトレーニング法(ウェイトトレーニング、インターバル、サーキット持続走など)を体験し、各自のエネルギー供給能力を推定する技術を養います。



国際スポーツ論 2年次

イギリス・フランス・アメリカ・ロシアなど各国のスポーツ事情や特色、スポーツの強化、振興策について、講義形式で学ぶ科目です。国際的な総合スポーツ大会の役割や意義についての考察も行い、学んだ内容を説明できるようになるまで、深く理解することを目的としています。

スポーツメンタルトレーニング指導論 2年次

近年、競技場面での実力発揮をねらった心理的スキルトレーニング(メンタルトレーニング)に対する関心が高まっています。本講義では、日本スポーツ心理学会「スポーツメンタルトレーニング指導士」資格に定められたメンタルトレーニングの理論的背景と、実践内容について理解を深めます。さらに、イメージトレーニングなどの技法について、実習を行います。

トレーニング計画 3年次

スポーツにおけるトレーニング計画の基本的な考え方を学び、種目特性とトレーニング原則の観点から、計画立案に必要な技術・体カトレーニングの時間的配分について理解します。また、個々の専門種目について、年間計画からトレーニングセッション(1回のトレーニング)の計画立案について学びます。

ラグビーII 4年次

ラグビーの個人的基本技能(ハンドリング・ランニング・キッキング・コンタクト)の習得をめざします。また、コンタクトプレーがないラグビーやタッチラグビーからルールを理解し、最終的には15人制ラグビーができるよう、効果的な指導法を学習します。そのほか、雨天時は個人技術・ルールのビデオを鑑賞し、ラグビーに関する知識を養います。

宮地 弘太郎ゼミ

本ゼミの研究領域は、主にテニス選手のゲーム分析、コーチング学です。ゼミで行う内容として、コーチングの実践現場において、ゲーム分析、フィールド調査、インタビュー調査を行います。3年時では、実際の試合の撮影手法、icoda.Sportcode といったソフトを活用し分析方法を習得し、フィードバックの方法論を学びます。また、ゲーム分析、コーチングに関する文献の輪読、レジュメ作成、プレゼン、コーチングに関する基礎知識も学習し、4年時でのゼミ論文作成に繋げていきます。



専門分野: ゲーム分析、コーチング学
学位: 体育科学/修士

3年次より各コースへ

COACH EDUCATION

的確な指導で、アスリートを夢の舞台へ。

コーチ教育コース

スポーツ指導の現場に求められる
専門的知識と指導力、幅広い教養を身につける。

実際の現場でコーチングするための知識や教養、経験をもち、選手の競技やレベルに合わせた的確な指導ができるコーチングのプロフェッショナルを育成します。

授業紹介

コーチング法 3年次

スポーツ指導には、言葉かけやコミュニケーション能力など各スポーツ種目に共通した指導力と、専門的な技術指導やトレーニング法などのコーチングがあります。専門教員が各専門種目におけるコーチング法について、実技や講義により解説します。

トレーナー実習 3年次

アスレティックトレーナーに求められる、人体のメカニズムに関する知識を習得。また、コンディショニングに関わるストレッチング、スポーツマッサージ、テーピングについて、基礎から応用まで実技を行いながら身につけることをめざします。

競技スポーツ論 3年次

競技スポーツと健康スポーツの関係を理解し、各種スポーツ競技者の育成に必要な知識を習得します。また、一流競技者および指導者の行動、言動を分析し、自分の考えを構築するとともに、競技者としての素養を身につけます。

動作分析法 3年次

バイオメカニクス研究やコーチング研究の第一歩は、身体の動きを客観的に説明することです。本講義では、グループごとに考えた研究テーマに沿って、身体運動をビデオで撮影し、その映像をもとにフォームを観察。角度や速度の分析に取り組みます。

教員紹介

松尾 元太

専門分野は、サッカー。元Jリーガーの経験を活かして2017年から男子サッカー部の監督を務め、授業でもサッカーを担当している。2018～2020年に関西学生サッカー1部リーグ3連覇。毎年、多数のJリーグ選手を部から輩出している。



P.E. TEACHER EDUCATION

生徒との信頼を築き、スポーツを通じて、人を育てる。

体育科教育コース

高度な技量と行動力を身につけた
アクティブ・ティーチャーをめざす。

体育分野の専門性だけでなく、教育者としての教養や率先して行動する力を養成。スポーツの素晴らしさを伝えることができ、自らが常に深く学び続け、生徒と信頼関係を築ける教員をめざします。

授業紹介

体育科教育学 3年次

体育科教育学は、体育授業を中心とする体育実践の改善を目的とした研究分野です。講義内容は、「体育授業の構造」や、効果的な体育授業を実現していくための「教師の役割」が中心。課題を提示し、グループもしくは個人で取り組むこともあります。

授業研究 IA, IB 3年次

球技（バレーボール・バスケットボール・ソフトボール）、器械運動、陸上競技、剣道を中心に、授業づくりについて学習します。模擬授業を展開し、教授法、指導案の作成、授業評価・分析法などの専門的知識の理解と、実践的指導能力の習得が目標です。

教育カウンセリングII 3年次

学校教育現場において、心理臨床専門家の支援とともに、生徒と直接関わる教育者のカウンセリングマインドが必要とされています。本講義では、基本的なカウンセリング技法を習得し、実践の場に活かすことをめざします。

保健体育教職特講 3年次

保健体育科の教師には一般教養、教職教養、専門教養が求められ、さらに論文の作成能力、体育実技能力、討論やプレゼンテーション能力も不可欠です。本講義では、教員採用試験（保健体育科）に必要な、専門教養を中心に学習を進めます。

教員紹介

楠本 繁生

専門分野は、ハンドボール。担当授業は、ハンドボールI・II、演習I・II、教育実習など。府立高校23年間での実践指導を踏まえて、知識と優れた指導法を備えた保健体育教師の育成に取り組む。女子ハンドボール部の監督として、2019年、全日本インカレで前人未踏の7連覇を達成した。



SPORT PSYCHOLOGY AND COUNSELING

心を学び人を支える。そして成功へ導く。

スポーツ心理・カウンセリングコース

心理学的アプローチの基本を学び
カウンセリングマインドを身につける。

競技力向上に役立つメンタルトレーニングなど、心と身体の両面からのアプローチを学びます。心理学的知識・技法を修得し、カウンセリングマインドをもった指導者を育成します。

授業紹介

認知・行動分析論 3年次

心理学は行動の科学ともいわれ、人の行動を観察・評価することでその理解を深めました。本講義では、多様なスポーツ場面に見られる人の認知・行動を分析するための研究法、データの測定および処理法、研究計画法について学習します。

コミュニティダンス論 3年次

心と身体の関係からダンスがもたらす社会的な役割を理解します。また、人がなぜ踊るのかという舞踊の根源から、コミュニティダンスの歴史的背景、社会的貢献の事例を紹介し、その意義と心と身体に与える影響について学習します。

コーチング論 3年次

コーチとしての幅広い知識を身につける科目です。実践の現場における効果的な練習方法をはじめ、ゲーム分析、パフォーマンス分析の基礎も学びます。現場で起こりうる状況の解決方法についても、グループワーク等を通じて理解を深めます。

スポーツ心理学実験実習 3年次

人の心理的側面を行動から観察する際には、それらを客観的に評価することが必要です。本実習ではスポーツ心理学の研究法を体験的に学習し、心理的側面の客観的指標について理解を深め、実践への応用についての考察を深めることを目的としています。

教員紹介

菅生 貴之

専門分野は、メンタルトレーニング、スポーツカウンセリング、ゴルフ。担当授業は、スポーツ心理学、スポーツメンタルヘルスなど。また、日本オリンピック委員会強化スタッフ（医・科学スタッフ）として、アスリートのサポートに当たっている。



教員紹介

- 浅井 正仁 教授 / 体育・スポーツ系 実技・球技(バレーボール)
- ウヰン ジュリアン 教授 / 日本学
- 神崎 浩 教授 / 武道教育学 運動学
- 楠本 繁生 教授 / 体育科教育学(ハンドボール)
- 工藤 俊郎 教授 / 知覚心理学
- 菅生 貴之 教授 / メンタルトレーニング スポーツカウンセリング ゴルフ
- 曾根 純也 教授 / 運動学 サッカー
- 土屋 裕睦 教授 / スポーツ心理学 スポーツカウンセリング メンタルトレーニング
- 堤 裕之 教授 / 数学
- 手塚 洋介 教授 / 感情心理学 精神生理学 健康心理学
- 中尾 豊喜 教授 / 学校教育学 教育法社会学 教育スポーツ法学
- 長尾 佳代子 教授 / 宗教学 文学 論文文指導
- 平川 武仁 教授 / 体育科学 スポーツ心理学 運動心理学
- 淵本 隆文 教授 / バイオメカニクス
- 宮地 弘太郎 教授 / ゲーム分析 パフォーマンス尺度の検討 テニス(実技)
- 森田 啓 教授 / 体育・スポーツ哲学 スポーツ教育学
- 尾関 一将 准教授 / コーチング(競泳) スポーツバイオメカニクス
- 川島 康弘 准教授 / 体カトレーニング コーチング(競泳)
- 貴嶋 孝太 准教授 / スポーツバイオメカニクス コーチング
- 小菅 萌 准教授 / スポーツ心理学 スポーツにおけるリーダーシップ コーチング
- 小林 博隆 准教授 / 体育科教育学
- 生田 秀和 准教授 / 柔道 コーチング学
- 白井 麻子 准教授 / 舞踊学 身体表現学
- 高本 恵美 准教授 / 体育科教育
- 中井 俊行 准教授 / ラグビー
- 中房 敏朗 准教授 / スポーツ史
- 比嘉 靖 准教授 / スポーツコーチング ゲーム分析
- 藤原 敏行 准教授 / スポーツバイオメカニクス コーチング(体操競技)
- 石居 宜子 講師 / コーチング サッカー選手の競技力向上に関する研究
- 下川 真良 講師 / コーチング(ハンドボール)
- 滝沢 洋平 講師 / 体育科教育学
- 田中 良 講師 / 学校保健学 発育発達学
- 田原 宏晃 講師 / 体育・スポーツ系 実技・体操競技(専門科目)
- 長江 晃生 講師 / ゲーム分析 コーチング
- 成瀬 雅巳 講師 / 学校教育学 教育行政学 学校心理学
- 松尾 元太 講師 / サッカー
- 村上 なおみ 講師 / 体育科教育学 コーチング学
- 村上 雷多 講師 / 武道論 剣道
- 森田 玲子 講師 / 舞台芸術(舞踊創作) 舞踊学 身体表現
- 中西 啄真 助教 / 陸上競技 スポーツバイオメカニクス

2021年4月1日現在

健康・スポーツ マネジメント学科

生涯スポーツや競技スポーツに関する
マネジメントのスキルを持つスペシャリストへ。

DEPARTMENT OF HEALTH AND SPORT MANAGEMENT

4年間のカリキュラム

●…PICKUP授業で紹介 ■…必修科目 ★…実習科目はいずれか1科目選択 ※科目名、カリキュラム名は2021年度入学生のものであり、変更される場合があります。

1年次 テーマ: 人間性と教養

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 日本語技法 ○日本語技法演習(基礎) 日本語技法演習(応用) ○統計基礎 ○統計実習I 統計実習II ■情報処理実習I 情報処理実習II ■英語IA ■英語IB ■英語演習
	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 文学 ○宗教学 ○歴史学 ○倫理学 ○文化論 ○哲学 社会学 ○経済学 ○法学 ○政治学 ○日本国憲法 数学 ○生物学 ○心理学 ○物理 ○化学
専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ社会学 ■機能解剖学 ■スポーツ生理学I 体カトレーニング論・同実習 ■スポーツ測定評価
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■陸上競技I ■器械運動I ■水泳I ■レクリエーションI
	実習	<ul style="list-style-type: none"> ■スキー実習*
発展科目	■生涯スポーツ概論	
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○運動部指導実践論 ○教師論
教職に関する専門科目	講義	○教育原理 ○教育心理学
自由科目	<ul style="list-style-type: none"> ○フレッシュマンセミナー ○スポーツ科学特別演習I ○スポーツ科学特別演習II 	

2年次 テーマ: 専門知識を修得

教養科目	基礎教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ○英語II ○英語III ○英会話I ○英会話II ○海外語学研修 ○ドイツ語 ○中国語
専門基礎科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ史 ■スポーツ経営学 ■スポーツ心理学 ■スポーツ栄養学 ■スポーツ医学 ■バイオメカニクス ■運動学
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■バスケットボールI ■バレーボールI ■サッカーI ■テニスI ■ダンスIA *1 ■柔道IA *1 ■剣道IA *1 ■ダンスIB *2 ■柔道IB *2 ■剣道IB *2 <p>*1 *2:いずれか選択必修</p>
	実習	■キャンプ実習A*
発展科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ■レジャー・レクリエーション概論 ■健康・スポーツ産業論 ■アスレティックトレーニング概論 ■発育発達と老化
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ■トレーニング実技 ■スポーツコンディショニング実習
キャリア教育科目	■キャリアデザインI	
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者スポーツ概論 ○スポーツと人類学 ○スポーツカウンセリング ○保健体育科教育法A ○保健体育科教育法B
教職に関する専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育概論 ○教育課程編成論 ○道徳教育の理論と実践 	
自由科目	○スポーツ科学特別演習II	
資格関連科目	○スポーツ教育学	

3年次 テーマ: 実習と現場体験

専門基礎科目	講義・実習	<ul style="list-style-type: none"> ■体育原論 ■海洋スポーツキャンプ実習* ■臨海実習* ■ゴルフ実習*
発展科目	演習	■健康・スポーツマネジメント学演習I
	実技	■レクリエーションII
応用科目	スポーツマネジメントコース	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツマーケティング ■スポーツプログラム開発論 ■スポーツ施設管理運営論 ■マーケティング・リサーチ法 ■地域スポーツ経営論 ■スポーツマネジメント実践論 ■インターンシップB
	アスレティックトレーニングコース	<ul style="list-style-type: none"> ■臨床スポーツ医学A ■臨床スポーツ医学B ■ストレングス・コンディショニング理論 ■アスレティックリハビリテーション基礎 ■実践トレーニング科学理論 ■体力科学実験実習 ■テーピング実習 ○実践トレーニング指導実習 ○インターンシップA
	健康スポーツコース	<ul style="list-style-type: none"> ■臨床スポーツ医学A ■臨床スポーツ医学B ■健康指導管理論 ■栄養管理 ■スポーツ生理学II ■健康スポーツ実技A ■健康スポーツ実技B ○運動プログラム作成法 ○インターンシップB
キャリア教育科目	○キャリアデザインII	
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ演習 ○野外教育論 ○衛生学(公衆衛生学を含む) ○栄養管理 ○アスレティックリハビリテーション基礎 ○スポーツ事故法理論 ○学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む) ○救急処置I ○手話実習 ○初級ピアノ実習 ○教育史 ○スポーツメディア論 ○体表解剖学 ○健康スポーツ心理学 ○スポーツ外傷・障害評価法 ○企業フィitness論 ○保健体育科学習指導論
	実技	<ul style="list-style-type: none"> ○卓球 ○ソフトテニス ○バドミントン ○ソフトボール ○ゴルフ ○体づくり運動 ○エアロビクダンス ○障害者スポーツ ○レジスタンストレーニング ○なぎなたA ○なぎなたB ○野球 ○実践英語実技
教職に関する専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ○教育行政 ○特別活動および総合的な学習の時間の指導法 ○教育方法論 ○生徒・進路指導論 ○教育カウンセリングI 	
資格関連科目	<ul style="list-style-type: none"> ○介護技術講義 ○労働概論 ○労働法規 ○レクリエーション指導実習 ○アスレティックトレーニング実習 ○健康運動指導演習 ○インターンシップA ○アスレティックリハビリテーション理論 ○アスレティックリハビリテーション実習 ○障がい者スポーツ指導法 ○コーチング論 	

4年次 テーマ: 4年間の総括

専門基礎科目	実習	■キャンプ実習B* ■野外活動基礎実習*
発展科目	演習	■健康・スポーツマネジメント学演習II
関連科目	講義	<ul style="list-style-type: none"> ○英語講読 ○人権教育 ○舞踊論 ○身体表現とコミュニケーション ○卒業論文
教職に関する専門科目	実技	<ul style="list-style-type: none"> ○ハンドボール ○ラグビー ○ダンスII ○テニスII ○サッカーII ○バレーボールII ○バスケットボールII ○陸上競技II ○器械運動II ○水泳II ○柔道II ○剣道II
	講義	○教育実習I ○教職実践演習(中・高) ○体育実技指導法
資格関連科目	<ul style="list-style-type: none"> ○労働衛生 ○救急処置II ○レクリエーションIII ○特別演習(テニス) ○スポーツコンディショニング実習II ○スポーツ医学特講 ○特別演習(水泳) 	

PICKUP授業

スポーツ測定評価 1年次

体育・スポーツの中で行われるさまざまな測定と評価について、講義と実習を通して理解を深めます。文部科学省の新体力テストなどのフィールドテストを中心に、各種体格指数の測定方法について理論と手技を習得します。測定後の統計処理やデータの分析方法についても講義を行い、平均値、標準偏差などの算出方法を学びます。



健康・スポーツ産業論 2年次

健康・スポーツ産業におけるマイクロ・マクロ両側面の性格や構造を理解し、産業内における現状や課題等を明らかにします。健康・スポーツ分野における各産業の概要および事業内容を学び、スポーツ産業市場の全体像を把握することが目的です。健康・スポーツ産業における諸問題を指摘し、多角的な観点での議論ができるようになることをめざします。

栄養管理 3年次

栄養は運動・休養とともに健康の保持・増進にとって重要な要素です。本講義では、それぞれの栄養素の役割と食事との関係について理解を深めるとともに、種々の健康問題やライフステージにおける栄養・食事のあり方について考察。体内での代謝経路と代謝調節の仕組みから理解し、望ましい食生活に関する知識を修得します。

体表解剖学 3年次

人の身体に関わる専門職につためには、正確に人体の構造を理解する必要があります。本講義では、骨の形状、筋、靭帯、腱の位置関係や、神経・血管の走行について徹底的に向かい、人体構造への理解を深めます。これらの解剖学的な学習は、触診技術等の基礎となります。また、実技として骨の形状スケッチや、人の身体の観察と触診も行います。

体づくり運動 3年次

学習指導要領にある「体づくり運動」は、心身の調子をを整え仲間と交流するための手軽な「体ほぐしの運動」と、実生活で活かせるように計画して取り組む「体力を高める運動」からなります。本講義では、「体づくり運動」を体験し、仲間と関わり合い楽しむ運動を通して心と体の調子を整えます。また、その考え方を理解し、授業づくりを実践します。

伊原 久美子ゼミ

スポーツマネジメントコースの中には野外教育を学ぶゼミがあります。野外教育とは自然を活用した教育で、キャンプやスキーなどを教材にして教育や組織づくりを目的としています。私のゼミでは、まずは学生自身が縦走登山やウィンドサーフィンなどのアドベンチャーキャンプを通してその価値や効果を実感し、次にその経験をアスリートのチームビルディングキャンプや子どもの教育的なキャンプのマネジメントや指導に活かしていきます。



専門分野: 野外教育
学位: 体育科学修士

3年次より各コースへ

SPORT MANAGEMENT

スポーツで未来を変え、社会を創造する。

スポーツマネジメントコース

生活を豊かにするスポーツ環境づくりの
専門家をめざす。

イベント企画、施設運営、資金計画など、さまざまな要素から成り立つスポーツ環境を専門家として支え、つくり、すべての人に届けるための知識や能力を養います。

授業紹介

スポーツマーケティング 3年次

競技への参加や用品購入、観戦など、スポーツにかかわる消費活動が学びのテーマ。そのようなスポーツ消費者のニーズを満たし、スポーツ事業経営者とスポンサー企業間の投資と利益の交換関係の成立を助けるための諸活動について学習します。

スポーツプログラム開発論 3年次

幼児から高齢者、職場や家庭あるいは地域社会など、生涯スポーツは多様な対象、領域において展開されています。本講義では、スポーツプログラム参加者の把握と、運動・スポーツプログラムの選択・構成方法、運営方法について学びを深めます。

マーケティング・リサーチ法 3年次

スポーツ・レジャー・レクリエーション事業において、市場の動向を捉え、消費者のニーズに応じた製品・サービスを開発するには、マーケティング・リサーチ能力が不可欠です。本講義では、基礎理論とデータ分析方法、リサーチプラン作成法を学びます。

地域スポーツ経営論 3年次

プロ・企業によるスポーツイベントや、地域の住民が参加するスポーツイベントなど、地域では多様なスポーツ活動が行われています。それらに焦点を当て、スポーツによって人々・地域が変わっていく、地域イノベーションのためのマネジメントについて学びます。

教員紹介

藤本 淳也

専門分野は、スポーツマーケティング。担当科目は、スポーツマーケティング、マーケティングリサーチ。近年は、プロスポーツおよび企業スポーツと地域社会との関係性などについて研究を実施。大学スポーツ協会(ユニバス)理事などを務め、メディアでのコメント機会も多い。



ATHLETIC TRAINING

競技者に寄り添い、最高のサポーターになる。

アスレティックトレーニングコース

競技者のコンディショニングに必要な
最新の知識と技術を身につける。

スポーツ医・科学に基づき、対象者に合ったコンディショニングの方法を考えるコース。アスレティックトレーナーに限らず、体育教員など幅広い業種をめざすことができます。

授業紹介

臨床スポーツ医学A 3年次

近年、スポーツは健康の維持・増進、疾病予防の面から重要性を増しています。本講義では、運動療法が治療法の1つとなる生活習慣病や関節リウマチ・膠原病を理解するとともに、どのような点に注意して運動療法を行うかについて学びます。

アスレティックリハビリテーション基礎 3年次

アスレティックリハビリテーションとは、「怪我からの競技復帰を目的とする」リハビリテーションです。本講義では、その概要や組織の損傷・修復を学び、受傷頻度の高いスポーツ外傷・障害の発生メカニズムとそのリハビリメニューについて学習します。

体力科学実験実習 3年次

呼吸循環能力、等速性筋力などの測定を行うラボテストと、最大筋力、心拍数などを測定するフィールドテストを実施します。それらの表やグラフの作成、データ処理、t検定による推測統計学が含まれたデータ処理実習を行い、体力との関係を追究します。

テーピング実習 3年次

スポーツ指導者が知るべき受傷頻度の高いスポーツ傷害の発生メカニズムを理解し、テーピングを主としたコンディショニングに関する技術について実習形式で学習します。ウォーミングアップやストレッチングの特性を理解し、実施できることをめざします。

教員紹介

有吉 晃平

専門分野は、コンディショニング、アスレティックトレーニング、バドミントン。担当授業は、アスレティックトレーニング実習やテーピング実習など。競技指導(バドミントン)、アスレティックトレーナーとしての選手サポート、大会教護などさまざまな側面から競技スポーツに関わる。



HEALTH AND SPORT SCIENCE

スポーツのチカラを健康・医療・福祉のチカラへ。

健康スポーツコース

医療・福祉分野で活躍できる
健康づくりのリーダーをめざす。

疾病予防や健康増進のためのスポーツ・運動の効用を科学的に解明するコース。健康管理の知識や運動のしぐみを学ぶことにより、社会に貢献できる人材を育てます。

授業紹介

健康指導管理論 3年次

生活習慣の悪化がメタボリックシンドロームや動脈硬化の要因となる機序について講義します。身体活動・運動が生活習慣病の予防に果たす役割について解説し、運動指導者が安全かつ効果的な健康運動指導を行うための基礎を学びます。

運動プログラム作成法 3年次

健康の維持・増進にスポーツ活動を役立てるための運動プログラム作成法について実験を行い、基礎理論について学習します。運動プログラムに関する機器の使用方法を習得するとともに運動負荷試験の目的、禁忌、危険性と安全対策を理解します。

スポーツ生理学II 3年次

スポーツ生理学はスポーツや運動によって身体にどのような変化が生じるのか、その現象としくみを学ぶ学問です。生活習慣病などの疾病予防と健康・体力増進としての、運動の効果とそのしくみに関する基礎と応用を中心に学習します。

健康スポーツ実技A・B 3年次

健康づくりおよび介護予防のためのウォーキング、もしくはジョギングおよびエアロビクスを中心としたプログラムを学習。積極的な健康づくりを目的とした運動を、安全かつ効果的に実践指導する能力(プログラム作成・指導)を身につけます。

教員紹介

岡村 浩嗣

専門分野は、スポーツ栄養学。担当授業は、スポーツ栄養学、栄養管理、健康・スポーツマネジメント学演習I・II。研究テーマは身体に対する運動と栄養の影響。



教員紹介

足立 哲司	教授 / トレーニング科学
池島 明子	教授 / レクリエーション 健康づくり 介護予防
石川 昌紀	教授 / 身体運動中の神経 筋機能メカニクス
梅林 薫	教授 / 体力科学 運動生理学 コーチング学
岡村 浩嗣	教授 / スポーツ栄養学
壁谷 一広	教授 / 英語教授法 高等教育における学習支援
下河内 洋平	教授 / スポーツ医学 臨床バイオメカニクス
富山 浩三	教授 / スポーツマネジメント
中山 健	教授 / スポーツ社会学
浜田 拓	教授 / 運動生理学
藤本 淳也	教授 / スポーツマーケティング
前島 悦子	教授 / スポーツ医学
松田 基子	教授 / スポーツコンディショニング 柔道
三島 隆章	教授 / 運動生理学 発達発達学
森北 育宏	教授 / スポーツ医学
有吉 晃平	准教授 / コンディショニング スポーツ外傷・障害 アスレティックトレーニング バドミントン

伊原 久美子	准教授 / レクリエーション 野外教育
徳山 友	准教授 / スポーツビジネス スポーツマーケティング
友金 明香	准教授 / 健康づくり 体力学
中村 健	准教授 / 哲学
吉沢 一也	准教授 / 西洋古代哲学史
熊崎 敏真	講師 / 肉眼解剖学 運動器系の解剖学 スポーツ医学
坂田 実加	講師 / 数学(整数論)
徳田 真彦	講師 / 野外教育 レクリエーション
岡村 修平	助教 / テニス コーチング学 体力科学

2021年4月1日現在

4年間のカリキュラム

● PICKUP授業で紹介 ■ …必修科目(選択必修科目を含む) ※ 科目名、カリキュラム名は2021年度入学生のものであり、変更される場合があります。

小学校教育コース

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 言語活動 ○ 基礎数学 ○ 基礎理科 ○ 法学 ○ 経済学 ○ 家庭と社会 ○ 生命の尊厳と倫理 ■ 情報処理I ■ 情報処理II <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b <p>【教職基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教職論 ■ 教育原論 ■ 学校教育心理学 ■ 日本国憲法 ■ 特別ニース教育論 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎体育I ■ 基礎体育II ○ 体育実技(陸上競技I) ○ 体育実技(水泳I) ○ 体育実技(器械運動I) ○ 体育実技(柔道I) ○ 体育実技(剣道I) ○ 野外活動実習I(夏季) ○ 野外活動実習II(冬季) <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力測定評価 	<p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>【教職基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育行政学 【体育基礎科目】 ○ ニュースポーツ 【保健基礎科目】 ○ 精神保健学 ○ 栄養教育 <p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育方法・技術論A *2 ■ 教育方法・技術論B *2 ■ 生徒指導論・進路指導論A *3 ■ 生徒指導論・進路指導論B *3 ■ 教育相談A *4 ■ 教育相談B *4 ○ 教育実習A ○ 教育実習B ○ 人権教育 ○ 教育法規 ○ 介護等体験(事前事後指導を含む) *2 *3 *4: いづれか選択必修 <p>【小学校教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教科教育法(生活) ■ 教科教育法(音楽) ■ 教科教育法(図画工作) ■ 教科教育法(家庭) ■ 教科教育法(英語) ○ 音楽実技 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 球技(サッカー) ○ 球技(ソフトボール) ○ 球技(ハンドボール) ○ 球技(テニス) ○ 体育経営論 ○ 体育社会学 ○ 体育史 ○ 保健体育科教育法IV ○ バイオメカニクス論 ○ アダブテッド・スポーツ実習 ○ アダブテッド・スポーツ指導法 ○ 体力づくり論 ○ リトミック <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習I 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む)
<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学
<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 道徳教育の指導法 【小学校教育コース専門科目】 ■ 国語科概論I ■ 社会科概論I ■ 算数科概論I ■ 理科概論I ○ 器楽演習 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応用実技(陸上競技II) ○ 応用実技(水泳II) ○ 応用実技(器械運動II) ○ 体育原理 ○ 生理学(運動生理学を含む) ○ アダブテッド・スポーツ論 ○ レクリエーション教育論 <p>【共通基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎演習I 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育課程論 ■ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法A*1 ■ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法B*1 ○ 発達障害教育総論 *1: いづれか選択必修 <p>【小学校教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国語科概論II(書写実習を含む) ■ 社会科概論II ■ 算数科概論II ■ 理科概論II ■ 生活科概論II ■ 音楽科概論 ■ 図画工作科概論 ■ 家庭科概論 ■ 体育科概論 ■ 英語科概論 ■ 教科教育法(国語) ■ 教科教育法(社会) ■ 教科教育法(算数) ■ 教科教育法(理科) ■ 教科教育法(体育) ○ 書写実技 ○ 図画工作実技 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応用実技(柔道II) ○ 応用実技(剣道II) ○ 応用実技(ダンスII) ○ 体育心理学 ○ 運動学・運動方法学 ○ 衛生学・公衆衛生学 ○ 学校保健(小児保健・学校安全を含む) ○ 運動療法(救急処置を含む) ○ 保健体育科教育法I ○ 保健体育科教育法II ○ 保健体育科教育法III ○ レクリエーション教育実技 <p>【共通基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎演習II 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む) 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む)
<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 道徳教育の指導法 【小学校教育コース専門科目】 ■ 国語科概論I ■ 社会科概論I ■ 算数科概論I ■ 理科概論I ○ 器楽演習 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応用実技(陸上競技II) ○ 応用実技(水泳II) ○ 応用実技(器械運動II) ○ 体育原理 ○ 生理学(運動生理学を含む) ○ アダブテッド・スポーツ論 ○ レクリエーション教育論 <p>【共通基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎演習I 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育課程論 ■ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法A*1 ■ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法B*1 ○ 発達障害教育総論 *1: いづれか選択必修 <p>【小学校教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国語科概論II(書写実習を含む) ■ 社会科概論II ■ 算数科概論II ■ 理科概論II ■ 生活科概論II ■ 音楽科概論 ■ 図画工作科概論 ■ 家庭科概論 ■ 体育科概論 ■ 英語科概論 ■ 教科教育法(国語) ■ 教科教育法(社会) ■ 教科教育法(算数) ■ 教科教育法(理科) ■ 教科教育法(体育) ○ 書写実技 ○ 図画工作実技 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応用実技(柔道II) ○ 応用実技(剣道II) ○ 応用実技(ダンスII) ○ 体育心理学 ○ 運動学・運動方法学 ○ 衛生学・公衆衛生学 ○ 学校保健(小児保健・学校安全を含む) ○ 運動療法(救急処置を含む) ○ 保健体育科教育法I ○ 保健体育科教育法II ○ 保健体育科教育法III ○ レクリエーション教育実技 <p>【共通基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎演習II 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む) 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む)
<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校インターンシップ 	<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校インターンシップA ○ 学校インターンシップB ○ 学校インターンシップC ○ キャリアデザインI 	<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キャリアデザインII 	<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校インターンシップ

保健体育教育コース

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 言語活動 ○ 基礎数学 ○ 基礎理科 ○ 法学 ○ 経済学 ○ 家庭と社会 ○ 生命の尊厳と倫理 ■ 情報処理I ■ 情報処理II <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b <p>【教職基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教職論 ■ 教育原論 ■ 学校教育心理学 ■ 日本国憲法 ■ 特別ニース教育論 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎体育I ■ 基礎体育II ○ 体育実技(陸上競技I) ○ 体育実技(水泳I) ○ 体育実技(器械運動I) ○ 体育実技(柔道I) ○ 体育実技(剣道I) ○ 野外活動実習I(夏季) ○ 野外活動実習II(冬季) <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力測定評価 	<p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>【教職基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育行政学 【体育基礎科目】 ○ ニュースポーツ 【保健基礎科目】 ○ 精神保健学 ○ 栄養教育 <p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育方法・技術論A *2 ■ 教育方法・技術論B *2 ■ 生徒指導論・進路指導論A *3 ■ 生徒指導論・進路指導論B *3 ■ 教育相談A *4 ■ 教育相談B *4 ○ 教育実習A ○ 教育実習B ○ 人権教育 ○ 教育法規 ○ 介護等体験(事前事後指導を含む) *2 *3 *4: いづれか選択必修 <p>【小学校教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教科教育法(生活) ■ 教科教育法(音楽) ■ 教科教育法(図画工作) ■ 教科教育法(家庭) ■ 教科教育法(英語) ○ 音楽実技 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 球技(サッカー) ○ 球技(ソフトボール) ○ 球技(ハンドボール) ○ 球技(テニス) ○ 体育経営論 ○ 体育社会学 ○ 体育史 ○ 保健体育科教育法IV ○ バイオメカニクス論 ○ アダブテッド・スポーツ実習 ○ アダブテッド・スポーツ指導法 ○ 体力づくり論 ○ リトミック <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習I 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む)
<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学 	<p>基礎科目</p> <p>【総合教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会と教育 <p>【コミュニケーション科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 英語1a ■ 英語1b ○ 英語1a ○ 英語1b ○ 中国語a ○ 中国語b ○ 中国語a ○ 手話a ○ 手話b ○ 海外語学研修 <p>【体育基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育実技(ダンスI) ○ 球技(バレーボール) ○ 球技(バスケットボール) ○ アダブテッド・スポーツ実技 <p>【保健基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 機能解剖学
<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 道徳教育の指導法 【保健体育教育コース専門科目】 ■ 運動学・運動方法学 ■ 衛生学・公衆衛生学 ■ 学校保健(小児保健・学校安全を含む) ■ 運動療法(救急処置を含む) ■ 保健体育科教育法I ■ 保健体育科教育法II ■ 保健体育科教育法III ○ レクリエーション教育実技 <p>【共通基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎演習II 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教育課程論 ■ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法A*1 ■ 特別活動・総合的な学習の時間の指導法B*1 ○ 発達障害教育総論 *1: いづれか選択必修 <p>【保健体育教育コース専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 応用実技(柔道II) ○ 応用実技(剣道II) ○ 応用実技(ダンスII) ■ 体育心理学 ■ 運動学・運動方法学 ■ 衛生学・公衆衛生学 ■ 学校保健(小児保健・学校安全を含む) ■ 運動療法(救急処置を含む) ■ 保健体育科教育法I ■ 保健体育科教育法II ■ 保健体育科教育法III ○ レクリエーション教育実技 <p>【共通基礎科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎演習II 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む) 	<p>【教職専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育実習C ○ 教職実践演習(初等・中等) ○ 教職特講(学習評価論) ○ 教職特講(学級経営) ○ 教職特講(教育課題研究) ○ 教職特講(ICT活用教材研究) ○ 教職特講(小学校英語) ○ 情緒障害教育総論 <p>【共通専門科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門演習II(卒業論文を含む)
<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校インターンシップA ○ 学校インターンシップB ○ 学校インターンシップC ○ キャリアデザインI 	<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校インターンシップ 	<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キャリアデザインII 	<p>キャリア科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校インターンシップ

特別支援教育コース ※上記いずれかのコースの必修科目を含めて以下の科目を履修可能

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>【特別支援教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援教育論 ○ 知的障害者の心理・生理・病理 	<p>【特別支援教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肢体不自由者の心理・生理・病理 ○ 病弱者の心理・生理・病理 ○ 知的障害者の発達と心理 ○ 障害児の教育課程 	<p>【特別支援教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 知的障害教育指導法 ○ 肢体不自由教育指導法 ○ 病弱教育指導法 ○ 重複障害教育総論 ○ 言語障害教育総論 ○ 感覚障害教育総論 	<p>【特別支援教育科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害児アセスメント ○ 特別支援教育特講(自立活動)

PICKUP授業

<p>教職論 1年次</p> <p>「教師・教職とはどのようなものか」を学び、考察。教職の特質や制度、教職にかかわる改革の特質と課題、教員に求められる資質・能力について理解を深めます。また、教職の意義・役割・重要性、教員の職務内容・学校体制・サービス・学習理論・指導法、進路選択等、教員志望の学生に必要な知識と見識を習得するとともに、教職への意欲を高めます。</p>	<p>教育原論 1年次</p> <p>本講義は、「教育の本質」「学校の歴史」「教育の思想史」について理解を深め、これからの教育を構想するための基礎知識を得ることを目的としています。具体的には、「教育とは何か」「学校とは何か」を原理的および歴史的に考察することを通して、今の教育や学校がどのような理由で成立したのかについて学びます。</p>	<p>岡崎 均ゼミ</p> <p>今、教育現場ではICTを活用した授業の改善と充実が求められています。そこで、ICTを活用した授業実践の特徴を分析したり、1人1台のタブレット端末を使った授業開発を行ったりして、これからの教員に求められる資質や能力を高めていきます。また、学校現場と連携し次世代のデジタル教科書を開発しています。</p> <p>専門分野: 社会科教育学、ICT教育、和文化教育、歴史教育 学位: 博士(学校教育学)</p>	<p>学校教育心理学 1年次</p> <p>教育心理学の知見と技術を習得することは、教育効果を高めることに役立ちます。本講義は、「教育心理学の役割と機能」「生徒理解と心理的アセスメント」「発達の原因と発達特徴」などを取り上げ、一人ひとりの発達特性に応じた教育的対応や、集団の状況に応じた指導・援助についての理解を深め、心理学的知見のもとで教育観を醸成します。</p>	<p>特別ニース教育論 1年次</p> <p>発達障がいや軽度知的障がいなどによって特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒は通常の学級にも在籍しています。本講義では、そのような幼児・児童・生徒が学習活動に参加し、生きる力を身につけていくことができるように、学習上・行動上の困難を理解し、個別の教育的ニーズに対応できる知識や支援方法を学びます。</p>	<p>曽根 裕二ゼミ</p> <p>アダブテッド・スポーツの手法を用い、幅広い対象に体育やスポーツを指導できるような知識とスキルを身につけていくことをミッションとしています。特別支援学校に通う生徒や、卒業生への運動指導、長期入院中の子どもへの運動指導、小中学校でのパラスポーツ体験授業など、さまざまな実践を通して、目の前の課題に適度な想像力と豊かな創造力で、向き合うことを大切にしています。</p> <p>専門分野: アダブテッド・スポーツ 特別支援教育における保健体育 学位: 教育学修士</p>
--	--	---	--	--	--

2年次より各コースを選択

ELEMENTARY SCHOOL EDUCATION

子どもとともに学びをつくり、輝く瞳の未来を約束する。

小学校教育コース

実践的な指導力を身につけ
子どもの健やかな成長に貢献できる教員をめざす。

小学校教員としての専門性を身につけ、健やかな子どもを育てる力を養います。子ども一人ひとりに対して適切な心配りができる教員をめざします。

授業紹介

算数科概論 I、II 1年次 2年次

「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」の領域について、小学校6年間の学習内容を領域別に講義します。また数学的活動については、児童が身につけるべき内容とも照らし合わせ、その考え方や取り入れ方について理解を深めます。

家庭科概論 2年次

家庭科を構成する家庭生活と家族、衣生活・食生活・住生活、消費生活と環境の分野について基礎的な知識と技能を習得。また、家庭の抱える問題や環境について考察し、家庭科の特色である生活における問題解決や生活自立についての理解を深めます。

教科教育法(体育) 2年次

小学校での体育科の授業づくりに焦点を当て、体育科の目標・内容、各運動領域の指導内容・方法等の基本的な考え方を理解します。加えて、小学校での発達段階に応じた具体的な体育の授業づくりの進め方を検討し、学習指導案を作成できるようになります。

教科教育法(英語) 3年次

小学校英語教育について、言語習得のプロセスを学び、教室で子どもに英語を教えるための4技能を身につけ、具体的な活動や指導技術を修得します。ワークショップや模擬授業などの演習を多く取り入れて演習形式で授業を進めていきます。

教員紹介

神山 真一

専門分野は、教育学、理科教育、科学教育。担当授業は、理科概論、教科教育法(理科)、基礎理科。小学校教員として19年勤めた経歴を持ち、著書(共著)には、オーム社「すぐに役立つ研究授業のための学習指導案の作り方ー小学校理科編ー」がある。



HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION

身体を動かす意味を知り、学校体育の必要性を学ぶ。

保健体育教育コース

保健体育の専門知識と優れた指導力で
生徒一人ひとりの課題解決に向き合う。

体育のそれぞれの運動についての的確な指導ができるのはもちろんのこと、運動が苦手な子どももスポーツを楽しめるようアプローチできる教員をめざします。

授業紹介

生理学(運動生理学を含む) 1年次

骨格筋の役割、収縮特性と代謝特性、エネルギー供給機構、筋力発揮調整の仕組み、運動知覚の仕組みなどについて解説します。また、幼少期から思春期、成人、高齢期に至るまでの有酸素性作業能力、無酸素性作業能力などについて理解を深めます。

学校保健(小児保健・学校安全を含む) 2年次

生涯にわたる健康づくりにおいて学校保健の果たす役割について理解します。また、子どもたちの健康や発達、安全を阻害している諸課題に対して、教師として何が求められ、対処していくべきかについて、学校保健・学校安全の視点から学習します。

運動療法(救急処置を含む) 2年次

生活習慣病や運動器の障がい・外傷等の予防を目的とした運動指導の進め方について学びます。また、児童・生徒から青壮年期及び高齢期に至るまでの運動療法について解説。さらに、外傷、熱中症、心肺停止等に対する救急処置の方法を習得します。

保健体育科教育法 I、II 2年次

中学・高等学校の保健科教育に関する基本事項や、保健授業づくりの理論について理解を深めるとともに、実践的な教科指導力を身につけます。特に、学習成果の見込めるよい体育授業の立案・設計に必要な教材解釈力を養います。

教員紹介

浜上 洋平

専門分野は、体育科教育学、スポーツ教育学。担当授業は、保健体育科教育法I、II、III、IV、教職実践演習、体育実技(水泳I)など。著書(共著)に、大修館書店「初等体育授業づくり入門」、ミネルヴァ書房「初等体育科教育」がある。



2021年度教育学部教員採用試験最終合格者【現役】

小学校 (小中含む) **31**人 特別支援学校 **6**人

中学校(保健体育) **5**人

免許取得に必要な単位モデル

取得免許	必要取得単位数
小学校教員免許	卒業必要単位数124単位で卒業と同時に取得可能
小学校教員免許 + 中・高保健体育教員免許	卒業必要単位数124単位+約30単位で卒業と同時に取得可能
小学校教員免許 + 特別支援教員免許	卒業必要単位数124単位+約20単位で卒業と同時に取得可能
中・高保健体育教員免許	卒業必要単位数124単位で卒業と同時に取得可能
中・高保健体育教員免許 + 特別支援教員免許	卒業必要単位数124単位で卒業と同時に取得可能

特別支援教育コース

インクルーシブ教育の深い知識を備え、さまざまなニーズのある子ども一人ひとりに応じた適切な教育ができる教員をめざします。

授業紹介

特別支援教育論 1年次

障害のある子どもに対する社会理念の変遷や障害者権利条約の意義を学ぶとともに、映像なども利用してインクルーシブ教育が求める社会とは何かを考え、一人ひとりのニーズに合った支援方法を考えます。

肢体不自由者の心理・生理・病理 2年次

肢体不自由児の乳幼児期から幼児期、児童期にかけた心理と発達を学びます。代表的な疾患と発達における特徴を理解し、疾患が心理的社会的発達に及ぼす影響などについて考察します。

教員紹介

藤原 彰子

専門分野は、特別支援教育。担当授業は、知的障害教育指導法、障害児の教育課程、感覚障害教育総論。日本特殊教育学会、日本言語聴覚士協会などに所属。多様性と共感を大切にし、生きづらさが生きやすさに変わる教育をめざしている。



教員紹介

石塚 真子 教授 / 音楽教育学 民俗音楽
植木 章三 教授 / 公衆衛生学 応用健康科学 アダプテッド・スポーツ科学
蛭谷 みさ 教授 / 国語科教育学 学級経営論 学校経営論
岡崎 均 教授 / 社会科教育学 情報教育 歴史教育
加藤 良徳 教授 / 日本語表現法 日本語学(書記史)
金子 勝司 教授 / レクリエーション 健康社会学
岸田 正幸 教授 / 教育学(カリキュラム論、学習指導論、教育行政、教員養成) 教科教育学(国語科教育学)

竹内 亮 教授 / 理学療法学 アダプテッド・スポーツ 運動処方
中川 一彦 教授 / 算数教育学 数学教育学
藤井 茂樹 教授 / 特別支援教育 発達障害学
藤原 彰子 教授 / 特別支援教育
八木 秀文 教授 / 教育方法学(授業研究、授業論、生活指導論、学習集団論、カリキュラム論など)

曾根 裕二 准教授 / アダプテッド・スポーツ 特別支援教育(主に肢体不自由)における保健体育

高宮 正貴 准教授 / 教育哲学 教育思想史 道徳教育学
土田 幸男 准教授 / 教育心理学 生理心理学 特別支援教育 ワーキングメモリの個人差に関する研究 心理アセスメント

吉美 学 准教授 / 教諭としての指導力を高めることに関する研究 学校力の向上に関する研究

神山 真一 講師 / 教育学 理科教育 科学教育
栗田 昇平 講師 / 体育教育学
浜上 洋平 講師 / 体育科教育学 スポーツ教育学
吉田 雅子 講師 / 英語教育学 第2言語習得論 道徳教育

2021年4月1日現在

コース別・先輩の声

先輩は何に興味を持って、どのように学び、どのような経験をしているのでしょうか。
 おすすめの授業・所属するクラブ・サークルなどを各コースの先輩にインタビューしました。
 あなたの未来の姿を想像してみてください。

授業について
 詳細はこちらから >

P.41~42
 P.45~46
 P.49~50

シラバス

コーチ教育コース



市成 啓悟さん 体育学部スポーツ教育学科3年

VOICE

小学校から野球を始め、高校では甲子園に出場。お世話になった監督のような指導者になりたいとこのコースを選択。「バイオメカニクス」の授業で、「身体の軸の使い方で力が弱くても速い球を投げられること」に興味を持ち、ゼミでもこの分野を研究予定です。現在は、部員数160人を超える野球部のキャプテンとして、身につけたコーチングに関する理論や知識、指導法を活かし、チームを率えています。

私のおすすめ授業

- 1年 教師論 レクリエーションI
- 2年 サッカーI バイオメカニクス
- 3年 コーチング論 トレーニング計画

自分の成長を感じたこと・瞬間

学んだ理論や指導法が
 野球部で役立った!



体育科教育コース



岡本 穂香さん 体育学部スポーツ教育学科3年

VOICE

インカレ連覇中の女子ハンドボール部顧問楠本先生のゼミでコーチングを学びたいと思い、このコースへ。実践的な授業や実技の授業など、人前で発表・発言する機会が多く、専門知識だけでなく、自分の考えについて表現する力が身につきます。印象に残っている授業は「キャリアデザイン」。入学した頃は漠然と教員をめざしていましたが、コースや部活動で身につけた発言力・折衝力を活かし、企業の営業職につきたいと思うようになりました。

私のおすすめ授業

- 1年 器械運動I 英語I
- 2年 ハンドボールI 発育発達論
- 3年 保健体育科学習指導論 キャリアデザインII

自分の成長を感じたこと・瞬間

女子バス部マネージャーとして、
 チームのために厳しい発言も。



スポーツ心理・カウンセリングコース



丹羽 菜々子さん 体育学部スポーツ教育学科3年

VOICE

このコースを選んだのは、高校ダンス部の経験から緊張など心理面がスポーツに及ぼす影響を調べたいと思ったからです。「機能解剖学」の授業では、筋肉や骨の名称や場所、動きを覚えるのが大変でしたが、部位による効果的なトレーニング法など、指導に当たるうえでの基礎が身につきました。学ぶうち、女性の健康的な身体づくりに貢献したいと思うように。カウンセリングやトレーニングの正しい知識を持った、お客様の意欲を高められるトレーナーになりたいです。

私のおすすめ授業

- 1年 機能解剖学 レクリエーションI
- 2年 スポーツ心理学 運動学
- 3年 認知・行動分析論 スポーツ心理学実験実習

自分の成長を感じたこと・瞬間

友人を作るべく、
 積極的に行動できたとき。



スポーツマネジメントコース



奥山 大輔さん 体育学部健康・スポーツマネジメント学科3年

VOICE

サッカーの経験からチームのマネジメントに興味があり、このコースへ。チームの運営、利益の出し方、地域とのつながり方など、スポーツにかかわる経済のしくみを学べます。競合比較や経済学的な分析方法などの知見は、どの業界でも活かせるはずです。部員数200人を超えるサッカー部では、別の軸も作るようにという監督の方針のもと、全員が教員免許を取得します。教員としてサッカーの指導者になることも視野に、あえて業界を絞らず就職活動をしています。

私のおすすめ授業

- 1年 体カトレーニング論・同実習 陸上競技I
- 2年 スポーツ栄養学 スポーツ医学
- 3年 保健体育科学習指導論 スポーツマーケティング

自分の成長を感じたこと・瞬間

ケガにめげず、関西学生
 サッカー連盟スタッフに挑戦!





アスレティックトレーニングコース



田邊 太陽さん 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 3年

VOICE

ケガをしたアスリートの不安に寄り添い、競技復帰をサポートできるアスレティックトレーナー(AT)になるため、最新技術・技能・心構えが身につくこのコースを選択しました。授業やATチームで実践経験を積みながら、資格取得のために、学内実習に取り組んでいます。肩の可動域を測るだけでも実際にやってみると苦労しましたが、競技者一人ひとりのゴールに合わせたサポートを心掛け、トレーナーとしての技能向上に努めています。

私のおすすめ授業

- 1年 スポーツ生理学I 体カトレーニング論・同実習
- 2年 スポーツ心理学 運動学
- 3年 スポーツ外傷・障害評価法 テーピング実習

自分の成長を感じたこと・瞬間

実習で競技者や状況に合わせたサポートができたとき



健康スポーツコース



多田 実咲さん 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 3年

VOICE

運動や健康管理の知識を身につけたいと思い、このコースを選択。運動指導士の資格も取得できます。「発育発達と老化」の授業では、成長過程の身体の発育や発達を学び、認知機能と体力・運動能力には関連があることを知りました。コースにはスポーツプログラムを作成し、実際に指導する授業があり、先生の見本を見て準備・実践することで、人前に立つことの苦手意識を克服できました。人の健康に貢献できるインストラクターをめざして、指導力を磨いています。

私のおすすめ授業

- 1年 体カトレーニング論・同実習 機能解剖学
- 2年 スポーツ医学 発育発達と老化
- 3年 臨床スポーツ医学A 健康指導管理論

自分の成長を感じたこと・瞬間

朝はラクロス部、夜はバイト、隙間時間で効率よく勉強!



小学校教育コース



松本 茜さん 教育学部 教育学科 3年

VOICE

高校生の頃の障がい児支援のアルバイト経験から、特別支援学校教諭をめざすように。小学校教育コースは講義で知識を学ぶだけでなく、模擬授業や教育実習など、実践できる機会が多いです。「教科教育法」では、グループで話し合い、ゲーム性のある体育授業に挑戦。指導案の作成、模擬授業を行いました。教材研究の重要性を感じ、その後は入念な準備を心掛けています。さまざまな個性を持つ児童の立場に立ち、最適な指導法を考える、子どもを理解する力が身につきました。

私のおすすめ授業

- 1年 基礎体育 特別支援教育論
- 2年 教科教育法(社会) 知的障害者の発達と心理
- 3年 教科教育法(音楽)

自分の成長を感じたこと・瞬間

模擬授業や幼思体育研究会で身につけた実力を教育実習で発揮。



保健体育教育コース



大野 志門さん 教育学部 教育学科 3年

VOICE

教員志望の学生が多いこのコースは、切磋琢磨できる環境が魅力。実技では専門性の高い技術について、座学では知識だけでなく子どもたちに寄り添う対応について学ぶことができます。「知的障害教育指導法」の授業では、実際の事例から障害の種類による困難を学び、それぞれに向き合ってこだわりを理解した対話・対応の必要性を実感。学んだ内容は通常学級にも生かせると思いました。運動ができたときの達成感を伝えられる体育教師になりたいです。

私のおすすめ授業

- 1年 基礎体育I 知的障害者の心理・生理・病理
- 2年 保健体育科教育法I 障害児の教育課程
- 3年 バイオメカニクス論 知的障害教育指導法

自分の成長を感じたこと・瞬間

ハイレベルな陸上部の練習に取り組み、自己ベストを更新!





最先端を知る

大体大の研究者たち

スポーツ傷害予防と
競技パフォーマンス向上をめざし、
現場指導と研究の双方に取り組む。

体育学部

下河内 洋平 教授



スポーツ傷害のメカニズムを解明し、
その予防と競技パフォーマンス向上をサポートする。

本場アメリカでアスレティックトレーナーの勉強に取り組むうち、競技パフォーマンスと傷害の関係性について興味を持つように。膝関節前十字靭帯損傷など、主に下肢関節の急性スポーツ傷害のメカニズムやその予防、危険因子について研究しています。前十字靭帯損傷は、着地動作などにおいて、接地後約0.04秒程度という短時間で生じると考えられています。そのため、傷害予防には、地面からの衝撃を小さくすることや、衝撃を受ける方向が身体に対して安全であることが非常に重要です。一方、競技において、より素早い踏切や高い跳躍には、強い衝撃や無理な方向からの衝撃が伴うため、一般的には傷害予防と競技パフォーマンス向上の両立は難しいと考えられています。競技者は後者を優先する傾向にありますが、私はこれらの両立をめざし、体力・筋力測定やモーションキャプチャーなどの手法を用いて、研究を進めています。

スポーツ傷害予防と競技パフォーマンス向上の
共通点と相違点を明確にすることも研究テーマの一つ。

最近、前十字靭帯損傷を引き起こすような特徴を有した選手は一部の競技パフォーマンスが低い傾向にあるという検証結果が出ました。これは、傷害予防のための介入が、競技パフォーマンス向上にもつながる可能性を示しています。スポーツ科学とスポーツ医学を融合したこの研究は、競技者・トレーナー・理学療法士・鍼灸師などスポーツに関わるすべての人に有用な知見を提供できると考えています。

現場指導と研究を両立することで、
その両方に良い影響が生まれる。

私は、2012年より本学のハンドボール部女子のフィジカルコーチとしてトレーニングを指導しています。実験室での研究成果をスポーツ現場に還元し、スポーツ現場から新たな研究テーマを生み出すという好循環が生まれました。競技においても、全日本インカレ7連覇、日本選手権2年連続準優勝といった結果に貢献しています。



アダプテッド・スポーツの要素を入れた
運動プログラムの開発・普及に取り組み
高齢者の介護・フレイル予防を実現する。

教育学部

植木 章三 教授・学部長



SNSも活用し、高齢者の意見を反映した
楽しんで継続できるプログラムを開発・普及させる。

高齢者の運動指導に向いた際に気づいたのは、専門家が医学的効果を目的として作成し、紙媒体で伝達される従来の運動プログラムは種類が多く、定着しづらい傾向にあること。本人の特性を考慮した難易度設定や、運動意欲を高めるしくみ、別の普及方策の必要性を感じました。5年前、(株)NTTドコモからの受託研究として、スマートフォンに転倒予防のための運動プログラムのアプリを搭載し、実際に高齢者に使用してもらう社会実験を実施。その結果、従来の紙媒体での伝達より多い頻度で、運動が実践されることを実証しました。理由として、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を介して親しい仲間と実施回数を競い合うことで、運動実践への意識付けを強化できたことが示唆されました。ICTツールに不慣れた高齢者でも有効に活用される可能性を見出すことができたのです。現在は、応用健康科学・公衆衛生分野において、用具やルールなどを工夫したアダプテッド・スポーツの知見を用い、高齢者の介

護予防・フレイル予防に役立つ運動プログラムの研究とその普及支援の方策の提案に取り組んでいます。具体的には、地域の高齢者と共同で、人気の歌謡曲に合わせて無理なく効果的な難易度で身体を動かすプログラムを作成。その効果を検証するとともに、高齢ボランティアリーダーを介した普及や、SNSを介した運動プログラムの普及・実践の可能性と問題点について研究を進めています。コロナ禍で運動量が減少するなか、高齢者が自宅で活用ができるよう、これまでに作成した運動プログラムの動画配信も行いました。

学外では、東京パラリンピックに向けて
暑熱対策の研究に従事。

学外では、日本パラリンピック委員会の医科学情報サポート事業でフィットネス・チェックを担当し、日本障がい者スポーツ協会の科学委員も務めています。東京2020パラリンピックに向けて、パラアスリートの暑熱対策の研究事業にも従事しました。

最先端を知る 大体大の研究者たち

スポーツのファンの増加、 ビジネスとしての活性化を、 マーケティング戦略で実現する。

スポーツマーケティングの研究は、
根拠をもってスポーツ現場の課題を解決する。

1984年のロサンゼルスオリンピック開会式に衝撃を受け、スポーツマネジメント研究の分野へ。主に、リーグやラグビーのスタジアムでのアンケート調査や、WEB・SNSでの調査を実施し、地域・年齢・ファンの度合いなど、属性ごとに特性やニーズを分析。チームへのロイヤリティ向上(ファン化の促進)につながる要因や、行動に影響する要因の解明をめざしています。例えば、ファンの一部に新たな呼称(〇〇女子など)が生まれると、そこに新しいマーケットが誕生し、それに合わせたマネジメント戦略がスタジアム動員数やグッズの売上の増加に直結します。昔は、研究の意義や活用性について現場の理解を得られないこともありましたが、実績の積み重ねやゼミ生の活躍などにより、現場の方々とのコミュニケーションをとりながら研究が進められるようになりました。

集客に悩む地域社会のイベント活性化に役立つ。

今後は、マイナースポーツ業界でも研究をすすめ、スポーツを活かした地域社会の活性化に取り組みます。また、大学スポーツ振興を担う組織UNIVASでは理事の一人として、大学スポーツ分野の価値向上に尽力しています。

体育学部

藤本 淳也 教授・学長補佐



日本各地のお祭りや民俗芸能の現場で フィールドワークを行い、太鼓を音楽の学習教材として 実践的に活用するための研究を行う。

民俗芸能に内在するコミュニケーションの輻輳作用に着目し、
音楽教育実践に活用する。

研究分野は音楽教育学。大学院で太鼓に出会ってから、継続的に三宅島や沖縄など民俗芸能の現場へ赴き、観察や参加、資料収集、実技研修、取材などを通じて、各々の芸能の特質や現状、世代生成に向けての課題等について調査研究を積み重ねてきました。従来、音楽教育では、祭囃子のリズムや旋律などの音楽的要素のみが扱われる傾向にありましたが、音楽が踊りや山車の動きと合わせて盛り上がるなど、音楽の強弱や速さには参加者の人間的な部分が影響していることに注目しています。自然と出る掛け声や息遣いまでを含めた人との関係性も音楽授業に活用できないかと考えました。子どもたちの主体性と多様性を前提とした多方向性コミュニケーションを基礎に置く授業モデルの構築・実践に取り組んでいます。フィールドワークは暑さ寒さなど体力的にハードですが、地域の方々のご協力や励ましに支えられています。

研究成果は大学の授業実践に活用でき、研究の原動力に。
地域振興への活用にも期待。

研究成果を論文・著書として結実させ、大学の授業実践だけでなく、小・中・高の音楽教育実践、芸能の本質の捉え方や祭りの伝承方法など、町おこしにも活用していただきたいです。今後も音楽文化の創造に尽力していきます。

教育学部

石塚 真子 教授



心理支援を通じてアスリートの パフォーマンス向上を図るとともに、グッドコーチを育成し、 スポーツ環境の改善に取り組む。

カウンセリングだけでなく、試合で実力を発揮するための
メンタルトレーニング、チームビルディングなどの指導を行う。

トップレベルの小・中・高校生選手、日本代表チームやプロのアスリートなどを対象に、スポーツメンタルトレーニング上級指導士として、イメージトレーニングなどの心理学的手法を用いた支援を行っています。アスリートは悩まずポジティブであれと言われがちですが、人間であるからには悩みを直面するのが当たり前です。支援のポイントは単純な解決策の提示でなく、寄り添って一緒に考えること。悩みを受容し、成長の糧にできたアスリートはとて強く、人生を前向きに切り開いていきます。日本代表チームは競技種目に関わらず、チームワークなどの心理面で海外の選手を圧倒する事例があるので、現在の支援・研究がオリンピックでの活躍に活かされることに期待です。また、ほかにはコロナ禍の心理的影響について調査し、メンタルサポートを行っています。

文部科学省の受託研究“グッドコーチ育成のためのプロジェクト”。

中学や高校の部活動の現場などに出向くと、監督やコーチから選手の指導法に関する悩み相談を受けることがあります。選手への期待のあまり不適切な指導に陥る例もあるようです。グッドプレーヤーだけでなくグッドコーチを増やすことで、日本のスポーツ環境をさらに良いものになりたいと考えています。

体育学部

土屋 裕睦 教授



確かなコーチング技術を普及させ、 プロアマを問わずすべての指導者が選手のパフォーマンスを 向上させられる未来を実現する。

情報を言語化し正確に伝えるコーチングは
選手のモチベーションを上げ、より良いパフォーマンスを生む。

バレーボール日本代表チームコーチなどトップチームの指導者を歴任しながらコーチングについて研究を重ね、プロアマを問わず、すべての指導者に対して選手のパフォーマンス向上につながる有益な情報の提供をめざしています。バレーボールでは、情報が選手のプレーの質を高めます。戦術戦略の構築にはゲーム分析、体の動かし方はスポーツバイオメカニクス、メンタル面ではスポーツ心理学など多くのスポーツ科学分野からの情報が必要です。指導者は、集めた情報をもとに仮説を立てて観察し、解決方法を考察し、それを選手に伝えます。この一連の流れがバレーボールにおけるコーチングです。技術習得におけるコーチングでは、いかにコツや感覚を情報として言語化した状態で選手に伝え理解させられるかがポイントとなります。すべての指導者がより高い質でのコーチングを選手に提供できるよう、新しい戦術やコーチング法の研究と追究を進めています。

部活動を通じてコーチングの技術を次世代へつなぎ、
未来のトップアスリート、優れた指導者の輩出をめざす。

部活動の指導でも、学生アナリストを起用したり、学生同士のコーチングを重要視したりと、トップリーグでも活躍する技術や知識を持った選手を育成するとともに、対象に適したコーチングを考案できる指導者の輩出をめざしています。

体育学部

長江 晃生 講師





森川 滯さん 大学院 スポーツ科学研究科 博士前期課程

スポーツ心理学の観点から、アスリートの心理的コンディショニングにおけるリカバリー尺度の開発を研究。

将来の目標としている高校教員・指導者になった際に活かせる研究として「スポーツ心理学」に注目。年齢も環境も多様な生徒たちに対して、身体面のみならず心理面からもサポートできるようになれば、心身ともに寄り添った教育や指導が可能になると考えました。具体的には、「アスリートの試合に向けた心理的コンディショニングにおけるリカバリー尺度の開発」に挑んでいます。アスリートが常に良いパフォーマンスを維持し続けるには日々のリカバリーが不可欠と言われ、

身体的、生理的な面の研究は進められてきました。しかしその一方で、心理面に着目した研究は、あまり行われていません。私がこの研究に取り組むことで、慢性的な疲労や精神的な不健康問題の深刻化が目立つ若い世代に積極的なリカバリーを促し、その解決に貢献したいと考えています。平坦な道のりではないと覚悟していますが、将来、これからの時代を担う子どもたちへよりよい教育と支援を届けられるように、研究に励みます。

Comment

多様な研究ニーズに応える研究環境を活かして、体育・スポーツ科学の発展に寄与できる人材へ。

大学院修士課程では、高度なスポーツ科学の知識をもち実践的な指導を行える専門家を、博士後期課程では、高度な専門知識に裏打ちされた斬新な研究を行える研究者の育成をめざしています。

体育・スポーツを多角的に捉え、社会のニーズに対応できる質の高い人材を育成するために、多様な教授陣を配っています。スポーツの持つ可能性を「広い視野」、「豊かな感性」、「発想力」を持って探求し、創造性に富んだ研究に挑戦できる受験生を待っています。

Profile

大学院 スポーツ科学研究科長

浜田 拓 教授

専門分野 運動生理学・運動生化学

京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修了、米国・ミネソタ大学キネシオロジー学部筋生物学実験室ポスドク研究員、国立病院機構京都医療センター臨床研究センター予防医学研究部研究員を経て、2008年より現職。運動・トレーニングが身体機能に与える適応効果とその分子機序に関する研究に従事している。



バイオメカニクス実験室 [身体のメカニズム]

バイオメカニクス実験室では、光学式カメラを用いたスポーツ動作の測定だけでなく、骨や筋腱など内部の形態や力発揮の情報も超音波筋腱撮像装置(エコー)や筋電計、力量計を用いたリアルタイムフィードバックによる動作チェックが可能です。また、磁気刺激や誘発筋電装置、荷重調整装置を用いて、運動学習やトレーニングに関する脳や末梢神経系の効果を測定することができます。



総合実験室 [運動と環境]

総合実験室は、運動生理学、環境生理学、トレーニング科学の実験拠点であり、教育および研究施設として利用されています。特に注目すべきは、室温5℃～45℃、湿度30～80%、酸素濃度20.9～15.0%を自在にコントロールできる常圧型低酸素仕様の環境制御室であり、その室内には、最高速度600m/分、傾斜角30%の高性能トレッドミルを設置しています。その他にも、全身持久力やエネルギー代謝測定を行うための呼気ガス分析器やローイングマシン、自転車エルゴメーターなどあらゆる運動負荷装置が完備され、呼吸・循環および代謝系の生体反応にアプローチできる総合的な実験施設です。



スポーツ心理学実験室 [運動と精神のつながり]

スポーツ心理学実験室(B332-333)には、スポーツ活動に関するヒトの心理・生理・行動面を多角的に測定できる実験環境を整備しています。運動中の思考や感情などの精神活動を生体情報を利用して検討することが可能で、中枢神経系や末梢神経系などの電氣的生理学的活動を測定するための脳波計・多用途生体記憶装置(ポログラフ)や非観血式連続血圧計等が設置されています。また、ストレス・ホルモンを解析する装置や、眼球運動の測定装置なども備え、運動制御・運動学習、イメージ、感情、動機づけなど、アスリートの心理を読み解く研究に取り組める実験室です。



コーチ学実験室 [視聴覚を用いたコーチング]

スポーツコーチングの現場では、それぞれのスポーツ種目における専門的なトレーニングの一つとして「理論」や「戦術」を理解しイメージすることが重要です。コーチング系研究室とコーチ教育コースでは、各実験室にさまざまな分析装置を整備。ゲーム、画像の分析を行うゲームブレイカーをはじめ、クラブ活動の戦術ミーティングでも使用される「ビッグパッド」を設置。PC画面や動画を映写したボード上で書き込みやパソコン操作が可能です。インターネットや動画、画像分析の環境も完備しています。

ACADEMIC CALENDAR

大阪体育大学 カレンダー

大阪体育大学には、年間を通してイベントが盛りだくさん。一つひとつの経験が、きっとあなたの財産になるはずです。

4月 April <ul style="list-style-type: none"> 入学式 新入生オリエンテーション 履修登録 前期通常授業開始 健康診断 体力測定 	5月 May <ul style="list-style-type: none"> 教育学部: 野外活動実習 	6月 June <ul style="list-style-type: none"> 開学記念日 教育実習(4年生) 体育学部: 臨海実習 	7月 July <ul style="list-style-type: none"> 前期通常授業終了 前期定期試験 	8月 August <ul style="list-style-type: none"> 夏季休業 体育学部: キャンプ実習A 前期追試験 	9月 September <ul style="list-style-type: none"> 集中講義 前期終了 後期通常授業開始 体育学部: 海洋スポーツキャンプ実習 キャリアフェスタ(3年生) 教育学部: 教育実習(3年生)
10月 October <ul style="list-style-type: none"> 大学祭(雨山祭) 	11月 November <ul style="list-style-type: none"> 学園創立記念日 	12月 December <ul style="list-style-type: none"> 冬季休業 	1月 January <ul style="list-style-type: none"> 後期通常授業終了 後期定期試験 	2月 February <ul style="list-style-type: none"> 後期追試験 キャリアフェスタ(1・2年生) 体育学部: スキー実習 教育学部: 野外活動実習II 	3月 March <ul style="list-style-type: none"> 卒業式 春季休業 体育学部: ゴルフ実習 後期終了



地域社会とのつながりが、教育・研究フィールドを広げる

大阪体育大学が有する人的・知的資源、施設・設備を地域社会の健康増進・体力向上に活用しています。学修に主体的に取り組む学生にとって、地域社会とのつながりが学びの実践の場となり、教育・研究フィールドの広がりにつながっています。

「主催・派遣事業」
地域社会とつながる



体力若返り講座

地域に暮らす中高齢の方々が安全かつ効果的に運動を継続できるよう支援するとともに、中高齢者自身が自立して健康づくりに関する活動ができる体制づくりにもつながる公開講座を開催。知の拠点として、住民の生涯学習や多様な活動のサポートを実践しています。



ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク参加者調査

ライフスポーツ財団からの受託研究事業で、親子参加型のウォーキングイベント「ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク」の参加者調査を実施し、属性や満足度を明らかにします。調査結果はイベント企画者にフィードバックされ、今後のよりよいイベント運営に役立てられます。



サンライズキャンプ 被災地復興支援活動 in 福島

東日本大震災で被災された福島県南相馬市の人々との交流活動で、年3回の継続的な取り組みを行っています。健康増進プログラムやレクリエーション、子どもたちを対象としたスポーツ教室などを実施します。



泉大津市教育委員会 受託事業 「子どもの体力向上推進プロジェクト」

近年、運動をする子どもとしない子どもの差が激しく、二極化が進んでいると言われています。本学では、子どもが運動を好きになるきっかけづくりをめざして、スポーツイベントを定期的に開催。バレーボールやドッチボール、マット運動などを通じて、身体を動かす楽しさを伝えています。



くまどりロードレース

大阪体育大学の陸上競技場をスタート、ゴールとし、クォーターマラソン、3キロ中学生男子・女子の部、3キロ健康ジョギングファミリーの部の大会を実施。本学からボランティア学生、学生トレーナーチームを派遣しています。

その他活動

● 熊取南小学校教員対象「子どもの体力向上推進プロジェクト」



● OUHSスポーツキャンプ

● 子どもスポーツクラブ「OUHSキッズボーヤーズ」



● 熊取南小学校マラソン大会

● 熊取南小学校大学探検・キャリア教育事業

● 西成区民体育レクリエーション大会 など

「国際交流」
世界とつながる

海外との活発な交流で世界レベルをめざす。

海外の大学や研究機関との学術・スポーツ交流を推進し、さらなる教育・研究フィールドの拡大につなげています。学内教員組織に国際・地域交流委員会を設置。それぞれの協定内容に沿った交流事業に取り組んでいます。

大阪体育大学の国際交流協定

西安体育学院	中国	学術・スポーツ協定	教員、大学院生を含む学生、両大学が認める人材が対象。研究・調査・視察およびスポーツ交流、文献や情報の交換、留学などを行う。
ウエスタン大学	カナダ	交換プログラム	研究者の交流や学術および教育学的資料の交換、語学研修、共同研究プログラムの調整などを行うことを目的としたプログラムで、学生が交換留学生として選出され、参加する。
台湾国立体育大学	台湾	学術交流協定	教員間の交流と連携を通して、教育交流と共同研究を行うことができる。学部学生、大学院生は、希望すれば交流の機会が提供される。



日程は変更になる場合があります。感染症対策のため活動が変更になる場合があります。

Club

強化クラブ

クラブ紹介 / 実績・一覧

強化クラブとは

全国大会、世界大会をめざすクラブを強化クラブと認定。
「スポーツ局」(平成30年発足)と各クラブとの連携により、
円滑な競技力強化体制を図っている。

※本学が定める学業成績基準を満たさない学生は、クラブ活動が制限されます。
※クラブ名、部員数、部長、監督名などは基本的に2020年5月現在のもの、変更になる場合があります。最新の指導者などの情報はホームページでご確認ください。
※主な成績は新型コロナウイルス感染症の影響による大会中止なども考慮し、2019年度を中心に掲載しています。

Kendo



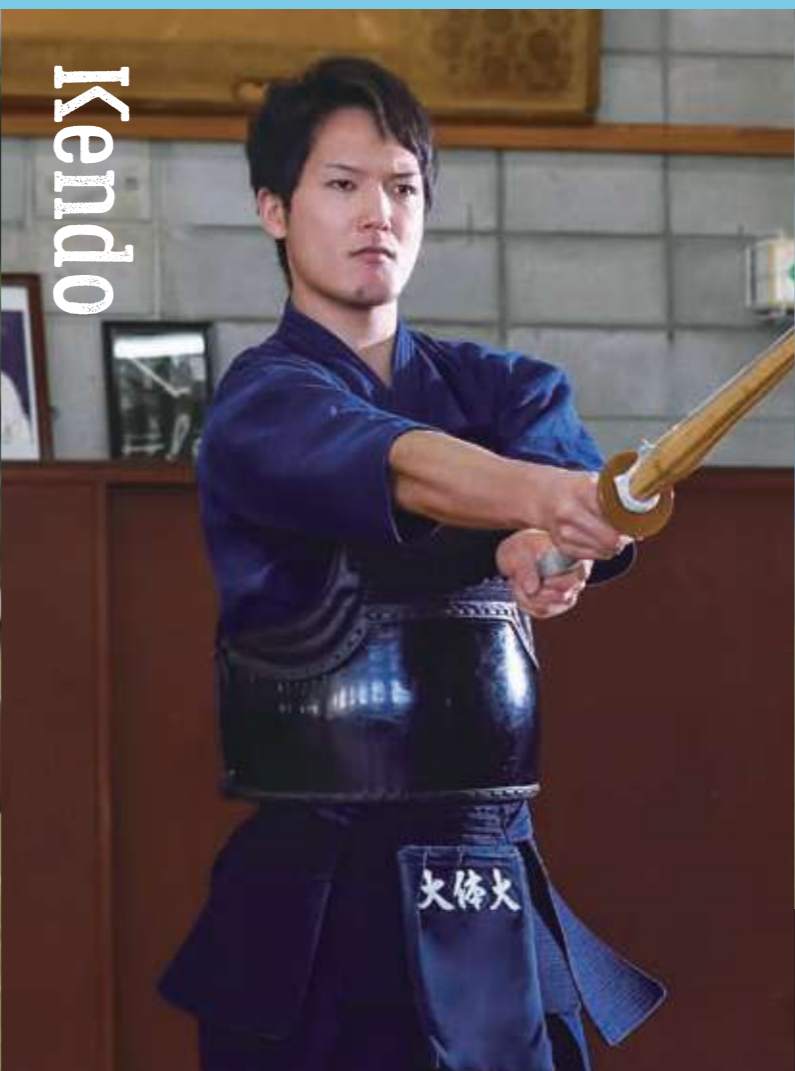
Soccer



Rugby



Kendo



Soccer



Judo



ラグビー部 [部長] 中井 俊行 [監督] 中谷 誠 [部員数] (男子) 101名

- 〔2019年度〕
- 関西大学ラグビー春季トーナメント 8位
 - 関西大学ラグビーAリーグ 8位

剣道部 [男子] [部長] 工藤 俊郎 [監督] 村上 雷多 [部員数] 46名

- 〔2019年度〕
- 関西学生剣道優勝大会 優勝
 - 全日本学生剣道優勝大会 ベスト16

剣道部 [女子] [部長] 工藤 俊郎 [監督] 那須 恵美 [部員数] 26名

- 〔2019年度〕
- 関西学生剣道優勝大会 準優勝
 - 西日本学生剣道優勝大会 ベスト8

サッカー部 [女子] [部長] 吉沢 一也 [監督] 石居 宜子 [部員数] 40名

- 〔2019年度〕
- 関西学生女子サッカー春季リーグ 優勝
 - 関西学生女子サッカー秋季リーグ 優勝
 - 全日本大学女子サッカー選手権大会 第3位

サッカー部 [男子] [部長] 吉沢 一也 [監督] 松尾 元太 [部員数] 223名

- 〔2019年度〕
- 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント ベスト4
 - 関西学生サッカーリーグ 1部リーグ 優勝
 - 全日本大学サッカー選手権 ベスト8

柔道部 [男子] [部長] 岡村 浩嗣 [監督] 生田 秀和 [部員数] 20名

- 〔2019年度〕
- 全日本学生柔道優勝大会 出場
 - 全日本学生柔道体重別選手権大会66kg級 ベスト16
 - 講道館杯(全日本柔道体重別選手権大会)60kg級 出場

Judo



Swimming



Gymnastics



Tennis



Swimming

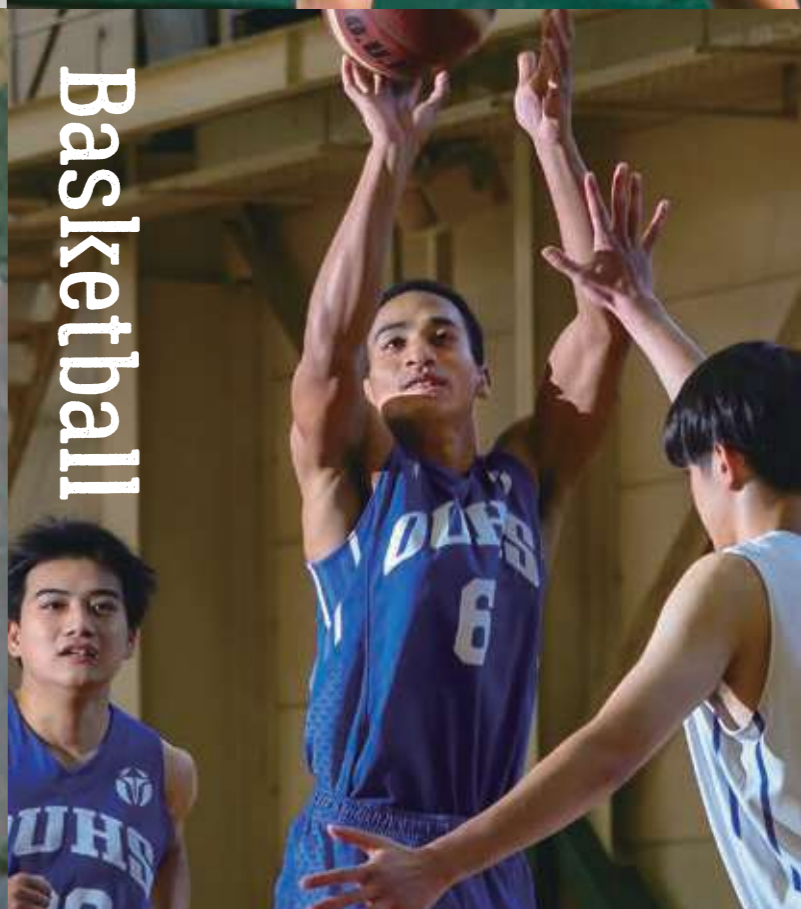
Gymnastics



Tennis



Basketball



柔道部 女子 [部長]岡村 浩嗣 [監督]松田 基子 [部員数]15名

- 主成績
- [2019年度]
 - 全日本学生柔道優勝大会 ベスト16
 - 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 出場
 - 全日本学生柔道体重別選手権大会 出場

水上競技部 女子 [部長]川島 康弘 [監督]川島 康弘 [部員数]27名

- 主成績
- [2019年度]
 - 第95回日本選手権水泳競技大会50m平泳ぎ 田代真子 第18位
 - 第7回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会400m自由形 佐藤董 優勝

水上競技部 男子 [部長]川島 康弘 [監督]尾関 一将 [部員数]43名

- 主成績
- [2019年度]
 - 第95回日本学生選手権水泳競技大会 男子総合16位
 - 第93回関西学生選手権水泳競技大会 男子総合2位

体操競技部 男子 [部長]田原 宏晃 [監督]藤原 敏行 [部員数]31名

- 主成績
- [2019・2020年度]
 - 第74回全日本学生体操競技選手権大会 2部団体総合優勝、個人総合優勝、準優勝、種目別3種目優勝
 - 第73回全日本体操競技個人総合選手権大会 出場

体操競技部 女子 [部長]田原 宏晃 [監督]田原 宏晃 [部員数]17名

- 主成績
- [2019年度]
 - 第73回全日本学生体操競技選手権大会1部 団体9位 跳馬3位 段違い平行棒8位
 - 第69回西日本学生体操選手権大会 団体3位 個人4位他 平均台2位他

テニス部 女子 [部長]梅林 薫 [監督]梅林 薫 [部員数]20名

- 主成績
- [2019年度]
 - 関西大学対抗テニスリーグ 3部 1位
 - 関西学生春季テニストーナメント ダブルス ベスト16(田野美月、上野胡桃)

テニス部 男子 [部長]梅林 薫 [監督]宮地 弘太郎 [部員数]42名

- 主成績
- [2019年度]
 - 全日本学生テニス選手権 シングルス 予選出場 小林泰晴
 - 関西学生新進テニストーナメント シングルス ベスト8 小林泰晴

バスケットボール部 男子 [部長]三島 隆章 [監督]比嘉 靖 [部員数]71名

- 主成績
- [2019年度]
 - 関西学生バスケットボール選手権大会 3位
 - 関西学生バスケットボール 1部リーグ戦 5位
 - 全日本大学バスケットボール選手権大会 出場

Basketball



Volleyball



Handball



Athletics



Volleyball



Handball



Baseball



Dance



バスケットボール部 女子 [部長]三島 隆章 [監督]村上 なおみ [部員数]34名

- 〔2019・2020年度〕
- 全日本大学バスケットボール選手権大会 5位
 - 関西学生バスケットボール選手権大会 準優勝
 - 関西学生バスケットボールリーグ戦1部 準優勝
 - 全日本大学バスケットボール選手権大会 ベスト16

バレーボール部 女子 [部長]浅井 正仁 [監督]長江 晃生 [部員数]31名

- 〔2019年度〕
- 関西大学バレーボール連盟 女子1部 春季リーグ戦 10位
 - 関西大学バレーボール連盟 女子1部 秋季リーグ戦 12位
 - 全日本バレーボール大学女子選手権大会 ベスト32

バレーボール部 男子 [部長]浅井 正仁 [監督]浅井 正仁 [部員数]40名

- 〔2020年度〕
- 関西大学バレーボール連盟 秋季1部リーグ戦 準優勝
 - 全日本インカレ 出場
- 〔2019年度〕
- 関西大学バレーボール連盟 春季1部リーグ戦 9位
 - 関西大学バレーボール連盟 秋季1部リーグ戦 9位

ハンドボール部 男子 [部長]小林 博隆 [監督]下川 真良 [部員数]46名

- 〔2019年度〕
- 関西学生ハンドボール春季リーグ 優勝・秋季リーグ 準優勝
 - 西日本学生ハンドボール選手権大会 準優勝
 - 全日本学生ハンドボール選手権大会 ベスト8

ハンドボール部 女子 [部長]小林 博隆 [監督]楠本 繁生 [部員数]47名

- 〔2019・2020年度〕
- 第72回日本ハンドボール選手権大会(女子の部) 準優勝
 - 関西学生ハンドボール春季・秋季リーグ 優勝

硬式野球部 男子 [部長]中山 健 [監督]中野 和彦 [部員数]168名

- 〔2020年度〕
- 阪神大学野球秋季リーグ 4位
- 〔2019年度〕
- 阪神大学野球春季リーグ 優勝
 - 阪神大学野球秋季リーグ 4位
 - 全国大学野球選手権大会 ベスト16

陸上競技部 [部長]高本 恵美 [監督]高本 恵美 [部員数](男子)178名、(女子)59名

- 〔2019年度〕
- 第30回ユニバーシアード競技大会(イタリア・ナポリ)坂本達哉(大学院) 男子やり投 71m27 予選13位
 - 天皇賜杯第88回日本学生陸上競技対抗選手権大会 坂本達哉(大学院) 男子やり投 75m38 第2位

ダンス部 [部長]白井 麻子 [監督]白井 麻子 [部員数](男子)3名、(女子)12名

- 〔2019年度〕
- 第32回 全日本高校・大学ダンスフェスティバル 入選
 - アーティストック・ムーブメント・イント・ヤマ2019 出場

Club クラブ・同好会

クラブ紹介／一覧

※本学が定める学業成績基準を満たさない学生は、クラブ活動が制限されます。
 ※クラブ名、部員数、部長、監督名などは基本的に2020年5月現在のものです、変更になる場合があります。最新の指導者などの情報はホームページでご確認ください。
 ※主な成績は新型コロナウイルス感染症の影響による大会中止なども考慮し、2019年度を中心に掲載しています。



硬式野球部(女子)

【部長】梅垣 明美 【監督】横井 光治
 【部員数】34名



新体操部

【部長】長尾 佳代子 【監督】川添 正勝
 【部員数】(女子) 1名



ソフトテニス部(男子)

【部長】梅林 薫 【監督】菅 孝文
 【部員数】30名



アスレティックトレーナーチーム

【部長】梅林 薫 【監督】藤井 均
 【部員数】(男子) 24名、(女子) 20名



アメリカンフットボール部

【部長】藤本 淳也 【監督】鳥居 寿祐
 【部員数】(男子) 36名



アルティメット部

【部長】藤本 淳也 【監督】藤本 淳也
 【部員数】(男子) 39名、(女子) 37名



ソフトテニス部(女子)

【部長】梅林 薫 【監督】梅林 薫
 【部員数】14名



ソフトボール部

【部長】竹内 亮 【監督】(男子)熊崎 敏真(女子)森 智
 【部員数】(男子) 26名、(女子) 25名



体育実技研究部

【部長】富山 浩三 【監督】小林 博隆、平川 武仁
 【部員数】(男子) 16名、(女子) 8名



応援団チアリーディング同好会

【部長】菅生 貴之 【監督】鹿川 良子
 【部員数】0名



空手道部

【部長】中房 敏朗 【監督】高橋 伸一
 【部員数】(男子) 10名、(女子) 3名



競技スキー部

【部長】前島 悦子 【監督】前島 悦子
 【部員数】(男子) 1名



卓球同好会

【部長】坂田 美加
 【部員数】0名



トライアスロン部

【部長】下河内 洋平
 【部員数】(男子) 11名、(女子) 5名



なぎなた部

【部長】土屋 裕睦 【監督】天川 彰子
 【部員数】(女子) 8名



軟式野球部(男子)

【部長】中村 健
【部員数】85名

軟式野球部(女子)

【部長】中村 健 【監督】橋尾 虎太郎
【部員数】43名

日本拳法部

【部長】ウエインジュリアン 【監督】榎並 伸弥、大谷 陽子
【部員数】(男子)7名、(女子)3名

ラクロス部

【部長】森北 育宏 【監督】水上 拓也
【部員数】(女子)43名

レスリング部

【部長】淵本 隆文 【監督】淵本 隆文
【部員数】(男子)6名

アダプテッド・スポーツ同好会

【部長】曾根 裕二
【部員数】(男子)12名、(女子)8名



バドミントン部

【部長】浜田 拓 【監督】有吉 晃平
【部員数】(男子)18名、(女子)16名

フィールドホッケー部(男子)

【部長】堤 裕之 【監督】松本 芳久
【部員数】19名

フィールドホッケー部(女子)

【部長】堤 裕之 【監督】松本 芳久
【部員数】22名

スポーツチャンバラ同好会

【部長】長尾 佳代子
【部員数】(男子)16名

ダブルダッチ同好会

【部長】高宮 正貴
【部員数】(男子)11名、(女子)10名

バトントワリング同好会

【部長】菅生 貴之
【部員数】(女子)2名



ボクシング部

【部長】岡村 浩嗣
【部員数】(男子)7名

野外活動部

【部長】福田 芳則 【監督】伊原 久美子
【部員数】(男子)13名、(女子)14名

ライフセービング部

【部長】中山 健
【部員数】(男子)30名、(女子)10名

ローイング同好会

【部長】金子 勝司
【部員数】(男子)2名、(女子)2名

幼児体育研究会

【部長】金子 勝司
【部員数】(男子)22名、(女子)21名

Point 1 学生相談

学生相談室では、学業やクラブ活動、対人関係など、さまざまな相談に応じています。さらに、連動してスポーツカウンセリングルームも設置しています。臨床心理士やメンタルトレーニング指導士をはじめとするカウンセラー資格をもつスタッフが学生の大学生活や進路、個人的な悩みなどにも親身に応えています。また、全国から学生が集まる本学では、自宅からの通学が難しい学生に対して住居の紹介を行っています。



Point 2 万一のケガや事故に備えたサポート

診療制度

学内に大阪体育大学診療所を設置し、整形外科、内科の医師である教員が常駐しています。応急処置はもちろんのこと、レントゲン設備も完備し、保険診療を行っています。治療後のリハビリテーションもアスレティックトレーニングルームで対応するので、現場復帰までのサポート体制が整っています。

医療費補助制度など

万が一の事故などに備えて、全学生を対象に、(公財)日本国際教育支援協会が運営する「学生教育研究災害傷害保険」と「学研災付帯賠償責任保険」に加入しています。診療所での保険診療の自己負担分については、大阪体育大学教育後援会「傷害治療援助」制度でカバーします。

Point 3 奨学金制度

夢に向かって勉学、スポーツに打ち込む学生をサポート

学生が勉学やスポーツに打ち込み、充実した学生生活を送ることができるように、日本学生支援機構や本学独自のものなどさまざまな奨学金制度が整備されています。本学では例年、半数以上の学生が奨学金制度を利用しています。

独自の奨学金制度

スポーツ奨学金制度

体育学部特別総合型選抜入試合格者のうち、特に競技力に優れている者を対象とした奨学金制度です。授業料や施設費等の免除を受けることができます。

学業成績優秀者奨学金制度

各年次の成績上位者を若干名選考します。選ばれた学業成績優秀者は次の年次の授業料全額免除を受けることができます。

入学試験成績優秀者奨学金制度

体育学部・教育学部の一般選抜A・B日程高得点2教科型合格者のうち、入学試験成績上位の若干名が1年次の授業料全額免除を受けることができます。

浪商学園創立100周年記念奨学金(野田三郎奨学金)

2021年に学園創立100周年を迎えることを契機に、浪商学園の発展に大きく尽力した野田三郎の功績をたたえ、建学の精神を尊び、人材の育成に資することを目的とする奨学金です。学業成績優秀者に対して資金援助を行います。

日本学生支援機構奨学金制度

【貸与型】(返還が必要)

学力・人物・家計などの推薦規準により学内推薦を受け、日本学生支援機構の審査を経て採否が決まります。募集はすべて掲示板で告知します。

貸与種別	年次	募集時期	出願資格	貸与月額
第一種奨学金(無利子)	1年生	毎年 春	高校の最終2力年の評定平均が3.5以上の者	自 宅:54,000円(または2・3・4万円) 自宅外:64,000円(または2・3・4・5万円)
	2年生以上	毎年 春	大学の前年までの成績が上位1/3以内の者	
第二種奨学金(有利子)	1年生	毎年 春秋	優れた学生であって経済的理由により修学困難な者	2~12万円の中から選択
	2年生以上	毎年 春秋		

※詳しくは、日本学生支援機構のホームページ(奨学金の制度・貸与型)をご覧ください。

【給付型】(返還が不要)

2020年4月から国の修学支援新制度として始まりました。

世帯収入要件に合う学生を対象とした、授業料と入学金の免除または減額や、給付型奨学金(返還が不要な奨学金)などがあります。

※詳しくは、日本学生支援機構のホームページ(奨学金の制度・給付型)をご覧ください。 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

民間団体などの奨学金制度

民間団体などによる奨学金制度で、入学試験の成績、高校時代の成績など厳しい条件が付きま。貸与(返還)と給付(返還不要)があります。

募集はすべて掲示板で告知します。

奨学団体	対象年次	主な出願資格	種別	月額
小野奨学会	全学年	大阪府内の大学に在学し、成績基準・家計基準が本会の定める基準を満たしている者	給付	40,000円
大東育英会	全学年	大阪府内の大学に在学し、学業、人物ともに優秀であり、学費納入の支弁が困難と認められる者	給付	20,000円
奥村奨学会	全学年	大阪府内の大学に在学する学術優秀であり、経済的な理由により修学が困難と認められた者	給付	30,000円

※上記以外にもさまざまな奨学金制度があります。

市区町村などの奨学金

このほか、独自の奨学金制度を定めている市区町村などもあります。出身地の自治体のホームページなどでご確認ください。

教育ローン

奨学金の貸与や給付が決まるのは主に入学決定後です。事前に学資などの準備が必要な場合は、以下の教育ローンもご検討ください。

※下記に直接、お問い合わせください。

国の教育ローン(日本政策金融公庫)

<http://www.jfc.go.jp/> TEL:0570-008656

本学提携の金融機関

・JACCS(教育ローン) <https://www.jaccs.co.jp/yuyud/> TEL:0120-338-817

・ORICO(学費サポートプラン) <http://orico.jp/gakusapo/> TEL:0120-517-325

・SMBCグループ・セディナ(学費ローン) <https://www.cedyna.co.jp/loan/alliance/tuition/> TEL:050-3827-0375

奨学金に関するお問い合わせ先

・教育学部学生支援担当 TEL:072-453-7024

DASH (Daitaidai Athlete Support & High Performance)は、アスリートと指導者のパフォーマンス向上、質の高いスポーツ科学によるサポートを実現するプロジェクトです。そこに本学の強みである「研究力」「教育力」「生活支援力」「キャリア支援力」をシステマティックに融合させ、新しい未来を切り拓く「人間力」を備えたアスリート、指導者、教育者、研究者、マネジャー、サポート人材などの育成を通して社会に貢献する、体育・スポーツ系大学の「あるべき姿」を追求します。

OUHS ATHLETIC DEPARTMENT | 大阪体育大学 スポーツ局

大阪体育大学スポーツ局は、本学が有するスポーツに関する教育・研究機能を有効に活用し、学生スポーツの競技水準の向上、スポーツ活動を通じた人材育成・教育、そして広くスポーツの振興・発展に向けた学内外での活動を管理・運営・支援するために誕生しました(2018年4月1日)。

■ スポーツ局の業務と事業内容

① 運動クラブの統括(強化・支援・評価・管理)	② アスリートの選抜・確保・支援・育成・強化	③ 運動クラブやアスリートの競技力向上に係る指導者やスタッフの支援と活動環境の整備	④ 学生アスリートの修学、キャリア形成、生活の支援	⑤ 実践的なスポーツ科学研究及び教育の推進とその環境、体制の整備
⑥ 中高大連携の促進を通じた中長期的なスポーツ人材育成システムの構築	⑦ 地域社会の健康増進やスポーツ振興に資する事業の企画・推進を通じた拠点づくりの実現	⑧ スポーツ局の所管事項に係る広報活動及び卒業生や他機関との連携、ネットワーキング	⑨ 本学の運動クラブやアスリート及びスポーツ局が行う事業のブランディングやその管理	⑩ その他スポーツ局に関すること



[学長メッセージ]

「幸福な社会づくり」に貢献する大学でありたい

大阪体育大学は、1965年に関西で最初に設立された体育大学で、「不断の努力により智・徳・体を修め社会に奉仕する」を建学の精神とします。1992年には、スポーツ科学研究を発展させるために、修士号が取得できる大学院(博士前期課程)を、そして2001年には、体育・スポーツ系大学では西日本初となる博士後期課程を開設し、大学の研究力は大きく向上しました。その後2015年には、開設50周年を契機に、体育・スポーツの専門性を有する小学校教育や特別支援教育に力を入れる「教育学部」を新設し、体育学部と教育学部の2学部体制になりました。

これまで大阪体育大学は、幅広い教養と高い専門性を身につけた人材の養成に力を注いできましたが、現在は、約2万5000名の卒業生が学校教育、公務員、企業、スポーツ関係など、多様な分野で活躍しています。さらに開学50周年を機に、「教育力」「研究力」「世界に向けたアスリートの育成・サポート力」の3つの将来展望を機軸とする「大体大ビジョン2024」を策定するとともに、本学のスポーツを推進、統括する組織を目指す「スポーツ局」を2018年に創設するなど、大学スポーツの振興にも力を注いでいます。

その一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延は、政治経済のみならず、スポーツの風景を一変させてしまいましたが、マスクを常用し、手洗いや消毒を生活習慣化するなど、我々はコロナと共存する術も学んできました。今後、ワクチン投与が本格化する中で、社会と経済が徐々に活性化し、そう遠くない日に体育・スポーツの世界にも日常が戻ってくるでしょう。ただその時は、コロナ前に比べ、学校や社会において、健康や衛生を意識し、運動やスポーツに参加し、内部免疫力を高めようとする人の数は飛躍的に増えることが予想されます。大阪体育大学は、アフターコロナの「幸福な社会づくり」を目指す大学として、これまで以上に重要な役割を担うようにと信じています。

大阪体育大学学長 原田 宗彦

建学の精神

不断の努力により智・徳・体を修め
社会に奉仕する

学是

人類の平和と幸福のため修学修身
智識と体力の開発に精進努力する

COVID-19

新型コロナウイルス
感染症対策について

大阪体育大学の取り組み (2020年度)

新型コロナウイルス対策本部の取り組み

2020年2月に危機管理委員会を、3月には体制を拡充した新型コロナウイルス対策本部を設置。3月13日に学内への入構自粛とクラブ活動の停止、4月7日には入構禁止措置を取り、6月から対面授業、クラブ活動の段階的な再開を決定しました。対策本部は学長を本部長とし担当教員・部長らが授業、クラブ活動の方針やイベント開催の可否など感染症対策を協議、決定し、学生、教職員への一斉メール、ホームページなどを通じて発信しています。学内で体調不良者が出た場合は診療所、学生らの身近に感染者が発生した場合は対策本部事務局(庶務部学長・IR担当)が対応にあたっています。

感染リスクに配慮した遠隔と対面による授業の実施

4月以降は遠隔のみで授業が実施されましたが、6月から入構を認める学生を徐々に増やして対面授業を再開しました。9月以降は原則として実技や実習は対面で、座学の講義科目は主に遠隔での授業とし、遠隔と対面を組み合わせることで、感染防止と学修機会の確保の両立を図っています。授業では、ソーシャルディスタンスの確保などの他、学生には入構の条件として健康管理チェックシートへの日々の体温や体調の記入を求めています。また、情報処理実習室、図書館、キャリア支援センターにパソコン約220台が設置され、ソーシャルディスタンス確保のため、うち約90台が使用可能です。

食堂、図書館などの 感染対策

食堂では椅子を開きしパーテーションを設置しているほか、密を避けるために空き教室やセミナーハウスなども食事に利用できるよう弁当の販売を基本としています。図書館でも利用者数を制限し、テーブルなどを使用時に消毒を徹底するなど各施設で感染症対策に取り組んでいます。また、学内に手洗い場を20か所以上設置するなど手指消毒を徹底しています。

クラブ活動の 段階的な実施

4月以降全面活動禁止でしたが、6月から段階的に活動を再開しました。スポーツ局が各クラブの活動内容を掌握し、練習前の検温を義務付けているほか感染防止を最優先に指導しています。

学生と教職員による 協同プロジェクト

学生会が学生の感染防止意識を高める啓発活動に大きく貢献しました。「学生会&教職員協同プロジェクト」として学生らから公募した感染防止の標語をポスターにして学内に掲示したほか、昼休みは各クラブの代表者とともにキャンパスの各所でメッセージボードを持って3密防止を訴えました。

悩みなどの 相談窓口

新型コロナウイルスをはじめさまざまな悩みや不安なことについて、学生相談室・スポーツカウンセリングルームでカウンセラーによる相談を秘密厳守、無料で受け付けています。また、授業、奨学金、就職活動などに関する相談にも各部署で応じています。

大阪体育大学のあゆみ [沿革]

1921 (大正10年) 11月	本学園前身浪華商業実修学校創立	2003 (平成15年) 4月	田村清が学長に就任
1964 (昭和39年) 9月	大阪産業大学設置認可申請書を文部省に提出	4月	健康福祉学部開設 1学科(健康福祉学科)3コース(社会福祉コース、精神保健福祉コース、福祉マネジメントコース)制でスタート
	12月	大阪体育大学に学名変更の申請書を文部省に提出	大阪ソーシャルサービス研究所設置
1965 (昭和40年) 4月	体育学部設立(大阪府茨木市)	6月	OUHSセミナーハウス完成
	野田三郎が初代学長に就任	7月	世界初の国際ラグビーボード(IRB)公認の人工芝ラグビー場完成
	第一回大阪体育大学入学式	3月	同窓会館「大阪体育大学アネックス」完成
	第一回大阪体育大学卒業式	2004 (平成16年) 3月	産業体育研究所を生涯スポーツ実践研究センターに名称変更
1969 (昭和44年) 3月	体育専攻科開設	2005 (平成17年) 4月	体育学部にスポーツ教育学科、健康・スポーツマネジメント学科を新設
1970 (昭和45年) 4月	学校体育コース、生産体育コース、社会体育コースの3コースとなる	2006 (平成18年) 4月	2学科6コース(コーチ教育コース、体育科教育コース、スポーツ心理・カウンセリングコース(日本初)、スポーツマネジメントコース、アスレティックトレーニングコース、健康スポーツコース)となる
1972 (昭和47年) 4月	加藤橋夫が学長に就任	6月	台湾国立体育大学と学術交流協定を結ぶ
1975 (昭和50年) 9月	全天候型陸上トラック完成(茨木)	2007 (平成19年) 4月	永吉宏英が学長に就任
1979 (昭和54年) 4月	産業体育研究所設立	4月	A号館(OUHS中央棟)完成
1981 (昭和56年) 6月	新学舎、新体育館完成(茨木)	11月	診療所の機能を充実させ、医療機関としての指定を受け、整形外科、内科の外来診療が可能になる
1982 (昭和57年) 5月	中国の西安体育学院と学術・スポーツ交流協定を結ぶ	2008 (平成20年) 10月	屋内野球練習場完成
1986 (昭和61年) 6月	市民へのスポーツプログラムの提供が活発化していく	2010 (平成22年) 4月	健康福祉学部、スポーツ福祉系・教育福祉系・ソーシャルワーク系に再編
1989 (平成元年) 4月	熊取学舎竣工	2011 (平成23年) 4月	大阪ソーシャルサービス研究所を健康福祉実践研究センターに名称変更
1990 (平成2年) 4月	別府哲が学長に就任	4月	教職支援センター設置
	体育科学コース、学校体育コース、社会体育コース、コーチ教育コース、健康科学コースの5コースとなる	7月	第2・第3体育館に太陽光パネルを設置
1992 (平成4年) 4月	大学院修士課程(体育学研究科)開設	2013 (平成25年) 4月	第6体育館完成
1994 (平成6年) 6月	新シンボルマークOTマーク決定	3月	若上安孝が学長に就任
	N号館(OUHSホール)が完成(名称は学内公募にて決定)	2014 (平成26年) 4月	健康福祉学部募集停止
1996 (平成8年) 5月	カナダのウェスタン・オンタリオ大学(UWO)	2015 (平成27年) 4月	教育学部開設 1学科(教育学科)2コース(小学校教育コース、保健体育教育コース)制でスタート
	キネシオロジー学部と交換プログラム協定を結ぶ	3月	独立行政法人日本スポーツ振興センターと包括的連携協定を締結
1997 (平成9年) 4月	田口守隆が学長に就任	2016 (平成28年) 3月	国立大学法人大阪大学医学系研究科と包括連携協定を締結
	体育学部 生涯スポーツ学科開設	6月	大体大DASHプロジェクトに着手
	2学科5コース(体育科学コース、体育科教育コース、コーチ教育コース、スポーツマネジメントコース、健康スポーツ科学コース)となる	7月	「開学50周年記念館」完成竣工式
1999 (平成11年) 2月	BOUHSEAR(ボウシャー)誕生(21世紀の本学)	8月	トレーニングルームがリニューアルオープン
	マスコットキャラクターとして公募により決定)	2017 (平成29年) 4月	日本体育学会第67回大会を本学で開催
	情報処理センター設置	4月	テーマ「スポーツとひと・社会」融合と進歩の先へ」
	P・Q号館完成	2018 (平成30年) 3月	生涯スポーツ実践研究センターと健康福祉実践研究センターが合併し、社会貢献センターとして始動
2000 (平成12年) 2月	R号館(研究棟)増築	4月	健康福祉学部閉学
2001 (平成13年) 4月	野田敏彦が学長に就任	2019 (平成31年) 3月	大阪体育大学スポーツ局を設置
	大学院 博士後期課程(スポーツ科学研究科)開設	4月	原田宗彦が学長に就任
	診療所設置		
2002 (平成14年) 4月	トレーニング科学センター設置		
	西日本初の人工芝サッカー場完成		